

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-5

< 第4週 > A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は  
3週連続で増加した / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.6-9

< インフルエンザ >  
第4週の定点当たり報告数は37.45となり、第3週を大幅に上回っ  
た



病原体情報  
P.10-13

インフルエンザウイルス 2008/09シーズン / 感染性胃腸炎関連  
ウイルス 2008/09シーズン



速報  
P.14-21

麻しん 2008年



海外感染症情報  
P.22

ジンバブエでのコレラ流行 / 鳥インフルエンザ - 中国における状況



感染症の話  
P.23

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事は  
ありません >



グラフ総覧(4週)  
P.24-29



4週のデータ  
P.30-42



# 発生動向総覧

2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

## < 第4週コメント > 1月28日集計分

### 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

#### 1類感染症

報告なし

#### 2類感染症

結核267例

#### 3類感染症

細菌性赤痢2例 感染地域: 岩手県1例、インドネシア1例

腸管出血性大腸菌感染症11例(有症者6例)

感染地域: 国内11例

国内の感染地域: 茨城県2例、東京都2例、長野県2例、福岡県2例、新潟県1例、兵庫県1例、国内(都道府県不明)1例

年齢群: 6歳(1例)、9歳(1例)、10代(2例)、20代(3例)、30代(1例)、40代(1例)、50代(2例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(4例)、O157 VT2(3例)、O91 VT1(1例)、O115 VT1(1例)、その他・不明(2例)

累積報告数: 44例(有症者28例、うちHUS 3例)

#### 4類感染症

つつが虫病6例 感染地域: 和歌山県4例、茨城県1例、鹿児島県1例

デング熱5例 感染地域: タイ2例、インドネシア1例、オーストラリア1例、パヌアツ1例

レジオネラ症17例(肺炎型15例、ポンティアック型2例)

感染地域: 富山県2例(うち1例温泉)、長野県2例(うち1例温泉)、岐阜県2例、青森県1例(温泉)、栃木県1例(温泉)、群馬県1例、埼玉県1例、神奈川県1例、愛知県1例、大阪府1例、島根県1例、香川県1例、愛媛県1例、国内・国外不明1例

年齢群: 4歳(1例)、40代(2例)、50代(2例)、60代(3例)、70代(2例)、80代(4例、うち1例死亡)、90代(3例)

レプトスピラ症1例 感染地域: 千葉県

感染原因: ネズミ

5類感染症

アメーバ赤痢7例( 腸管アメーバ症5例、腸管外アメーバ症1例、腸管及び腸管外アメーバ症1例 )

感染地域: 福島県1例、埼玉県1例、岐阜県1例、中国1例、台湾1例、タイ1例、フィリピン1例

感染経路: 経口感染4例、性的接触1例( 同性間 )、不明2例

ウイルス性肝炎1例 C型\_\_感染経路: 不明

急性脳炎5例 A型インフルエンザウイルス5例

年齢群: 0歳( 1例 )、3歳( 1例 )、6歳( 1例 )、8歳( 1例 )、9歳( 1例 )

劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例

年齢群: 60代( 2例、うち1例死亡 )

後天性免疫不全症候群15例( AIDS 6例、無症候8例、その他1例 )

感染地域: 国内12例、タイ1例、モンゴル1例、国内・国外不明1例

感染経路: 性的接触14例( 異性間5例、同性間8例、異性/同性間1例 )、静注薬物使用1例

髄膜炎菌性髄膜炎1例

感染地域: 千葉県

年齢群: 80代

梅毒9例( 早期顕症I期1例、早期顕症II期2例、無症候6例 )

バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例

遺伝子型: 不明\_\_菌検出検体: 胆汁

風しん1例( 検査診断例 )

感染地域: 北海道

年齢群: 20 ~ 24歳

麻しん12例〔麻しん( 検査診断例4例、臨床診断例6例 )、修飾麻しん( 検査診断例2例 )〕

感染地域: 国内12例

国内の感染地域: 東京都4例、埼玉県2例、福岡県2例、神奈川県1例、広島県1例、国内( 都道府県不明 )2例

年齢群: 0歳( 1例 )、1歳( 4例 )、3歳( 2例 )、9歳( 1例 )、15 ~ 19歳( 1例 )、20 ~ 24歳( 1例 )、30 ~ 34歳( 2例 )

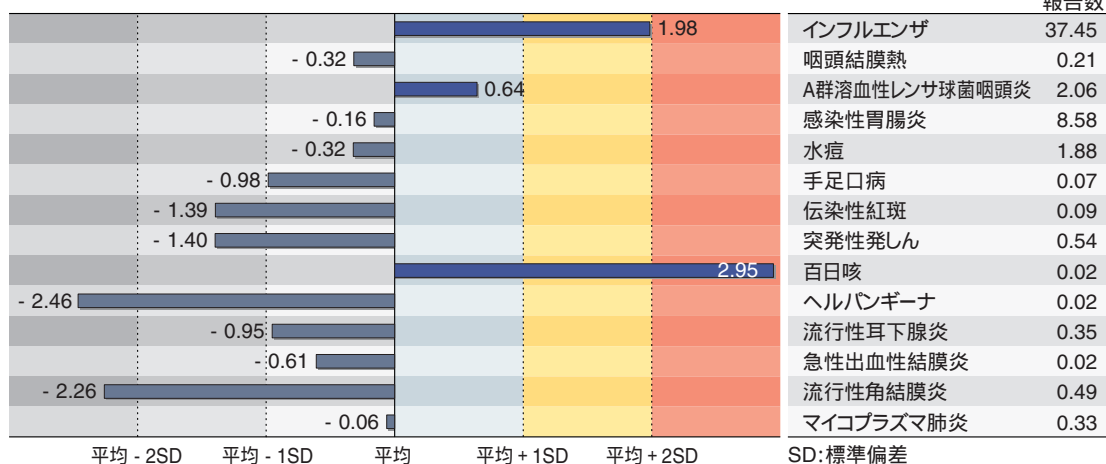
累積報告数: 59例〔麻しん( 検査診断例16例、臨床診断例33例 )、修飾麻しん( 検査診断例10例 )〕

( 補 )他に2009年第3週までに診断されたものの報告遅れとして、エキノコックス症5例( 多包条虫5例\_\_感染地域: 北海道5例 )、急性脳炎6例〔A型インフルエンザウイルス1例( 10代 )、インフルエンザウイルス( 型不明 )1例( 10代 )、コクサッキーA4ウイルス1例( 10代 )、病原体不明3例( 1歳1例、6歳1例、10代1例 )〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例( 70代 )、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例( 遺伝子型: *VanC* 1例\_\_菌検出検体: 血液、遺伝子型: 不明1例\_\_菌検出検体: 尿 )、風しん1例( 検査診断例、感染地域: 神奈川県、年齢群: 15 ~ 19歳 )などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第4週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

### インフルエンザ

定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(89.6)、宮崎県(64.5)、大分県(51.7)、長崎県(50.6)、神奈川県(47.1)、千葉県(46.0)、埼玉県(45.3)、香川県(45.1)が多い。

### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症は649例と報告数は2週連続で減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約80%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では新潟県(0.72)、三重県(0.69)、香川県(0.57)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では福井県(4.9)、富山県(4.6)、鳥取県(4.1)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では愛媛県(16.3)、山形県(15.6)、福井県(14.9)が多い。

水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では宮崎県(5.4)、大分県(4.1)、福井県(3.6)、山形県(3.5)、沖縄県(3.5)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では青森県(0.63)、秋田県(0.54)、高知県(0.30)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では福島県(0.29)、神奈川県(0.28)、東京都(0.25)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では秋田県(0.09)、福岡県(0.09)、千葉県(0.08)が多い。

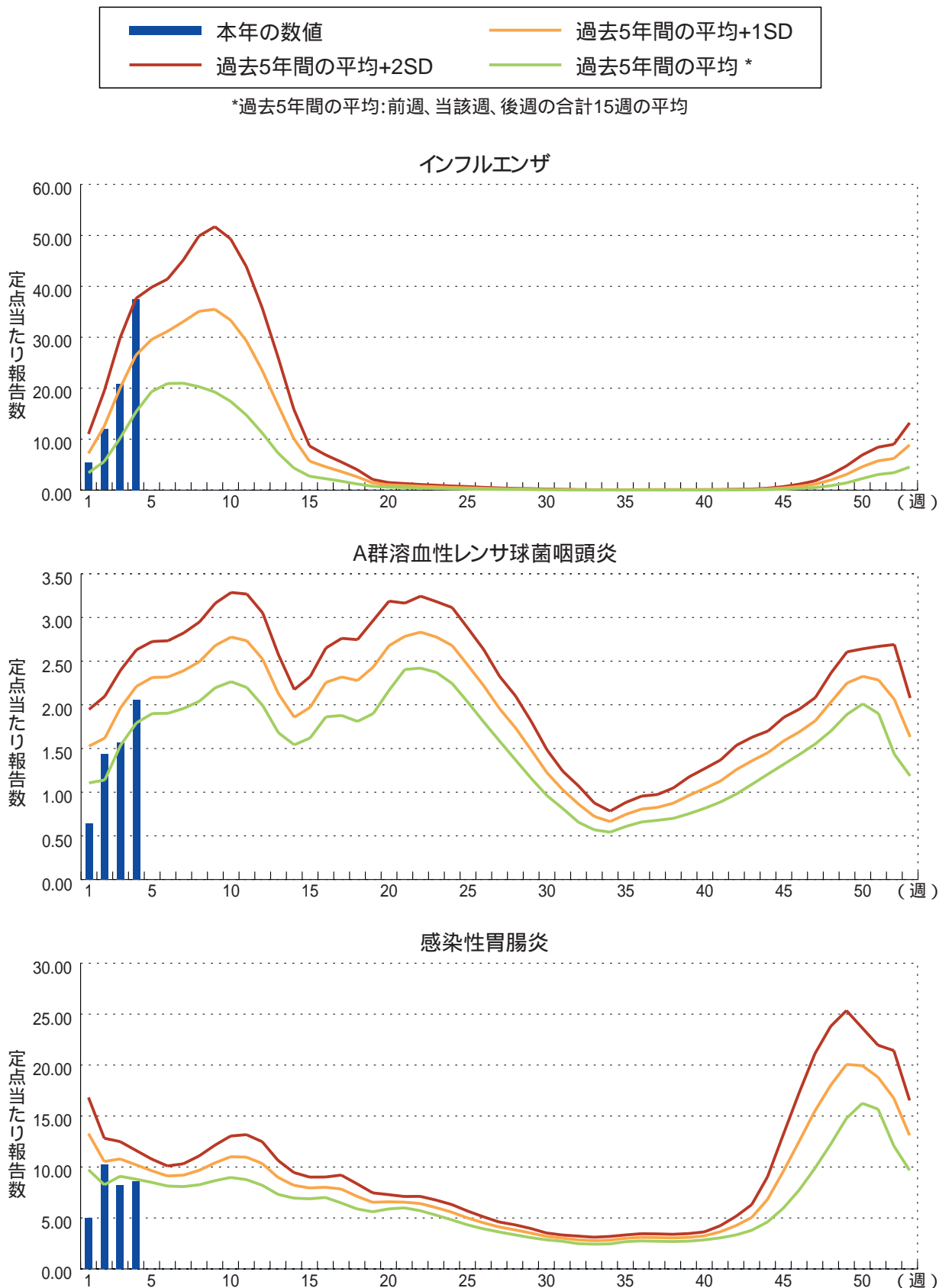
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では鳥取県(0.11)、熊本県(0.10)、島根県(0.09)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では福井県(1.82)、福岡県(1.11)、高知県(0.93)が多い。

### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福島県(2.86)、沖縄県(1.86)、青森県(1.33)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2009年第1～4週)  
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





# 注目すべき感染症

## インフルエンザ

インフルエンザ( Influenza )は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。いわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強く、また重症化することがあり、加えて様々な合併症を招く可能性がある。合併症等がなければ、約1週間の経過で軽快するものの、とくに高齢者や、基礎疾患を持っている場合などでは原疾患の悪化と共に、二次的な細菌性肺炎を起こす場合がある。また、小児では中耳炎の合併や熱性痙攣、気管支喘息の誘発を招く場合がある。更に乳幼児を中心とした小児においては、稀ではあるものの急性脳症(インフルエンザ脳症)を合併する場合がある。インフルエンザが疑われる症状を呈した場合は、速やかに医療機関を受診して医師の診断と適切な治療を受けることが重要である。

インフルエンザの流行時には、不特定多数の人が集まる場所に行くことはできれば避けるべきであり、外出する際のマスクの利用や帰宅時のうがい、手洗いが奨められる。また、インフルエンザの主な感染経路が飛沫感染であることより、周囲への感染拡大を防止する意味から、インフルエンザに罹患している人、咳嗽などの症状のある人は特に、マスクの着用等の咳エチケットが推奨される。

感染症発生動向調査によると、2009年第4週のインフルエンザの定点当たり報告数は37.45(報告数178,991)となり、第3週(定点当たり報告数20.84)を大幅に上回った(図1)。都道府県別では沖縄県(89.6)、宮崎県(64.5)、大分県(51.7)、長崎県(50.6)、神奈川県(47.1)、千葉県(46.0)、埼玉県(45.3)、香川県(45.1)、福岡県(44.1)、新潟県(43.4)の順であり、北海道を除いて全国的に流行の拡大がみられている(図2、図3)。2008年第36週～2009年第4週までの定点当たり累積

図1. インフルエンザの年別・週別発生状況(1999～2009年第4週)

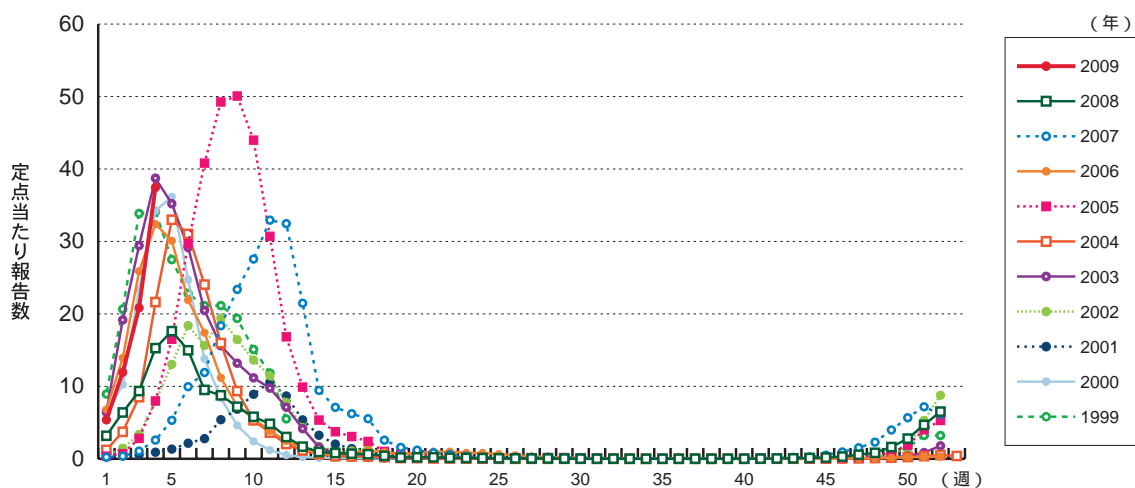


図2. インフルエンザの都道府県別報告状況( 2009年第4週 )

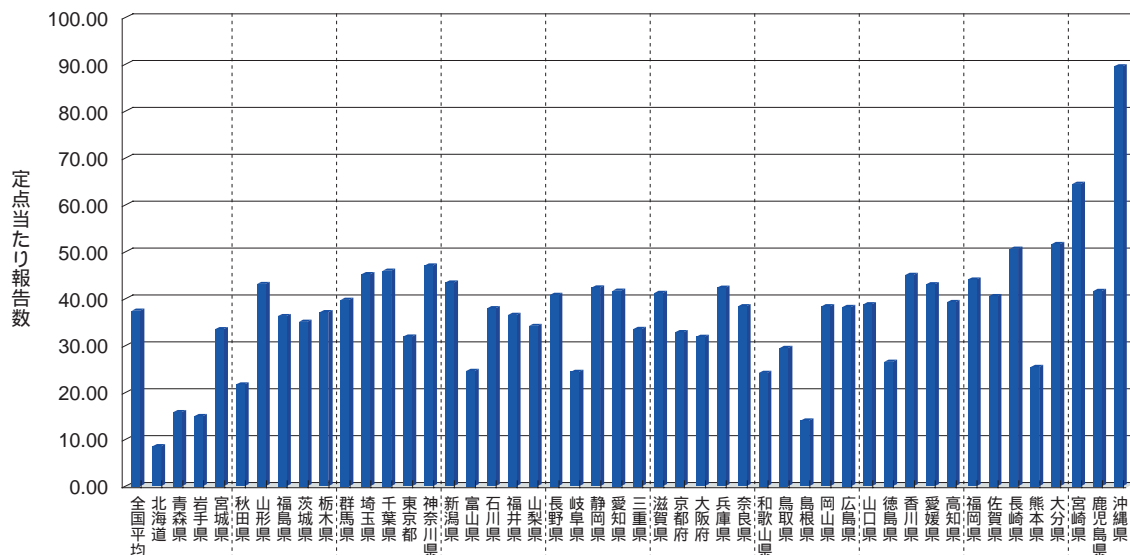
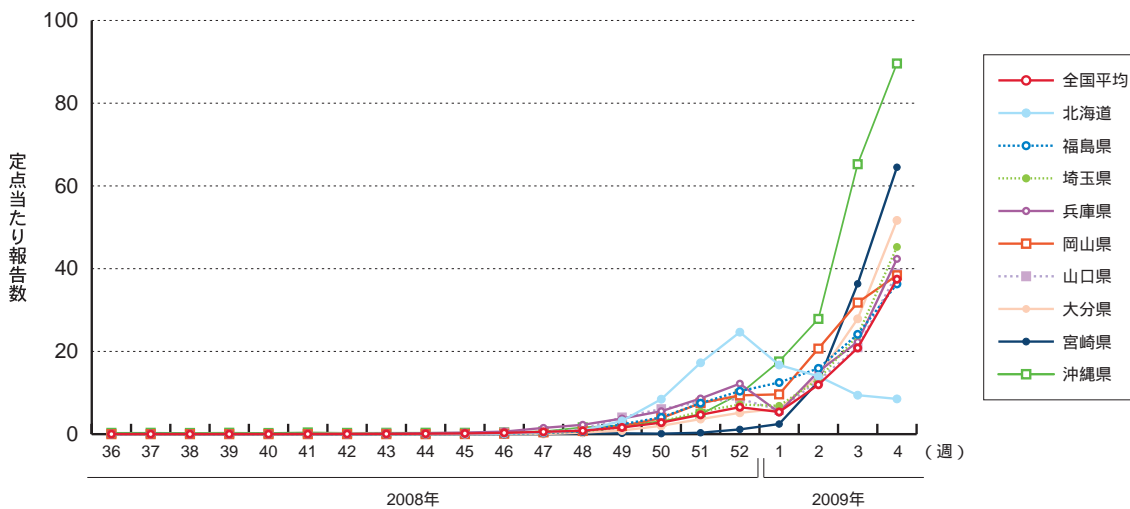


図3. 主要都道府県におけるインフルエンザの週別推移( 2008年第36週 ~ 2009年第4週 )



報告数は94.25(累積報告数444,705)であり、年齢別では5～9歳131,848例(29.6%)、0～4歳102,346例(23.0%)、10～14歳64,418例(14.5%)、30～39歳42,463例(9.5%)、20～29歳37,291例(8.4%)の順となっている(図4)。第36週以降のインフルエンザウイルスの分離報告数は45都道府県から1,344件あり、その内訳はAH1亜型664件(49.4%)、AH3亜型491件(36.5%)、B型189件(14.1%)となっている(図5)。今シーズンここまではAH1亜型とAH3亜型の混合流行であるといえるが、その中でもAH1亜型の分離報告割合が更に増加してきている(図6)。

図4. 2008/09シーズンのインフルエンザ累積報告数の年齢群別割合(2008年第36週～2009年第4週)

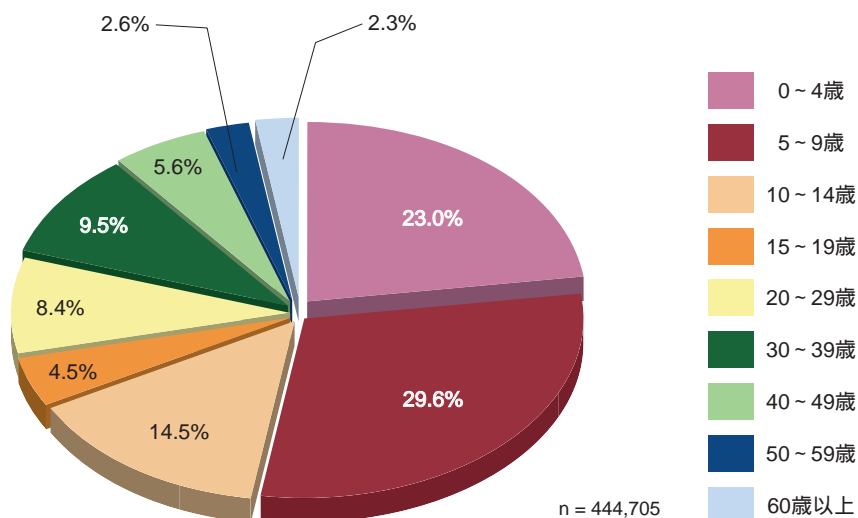


図5. インフルエンザウイルス型別分離・検出割合報告(2008年第36週～2009年第4週)  
(病原微生物検出情報: 2009年1月29日現在報告数)

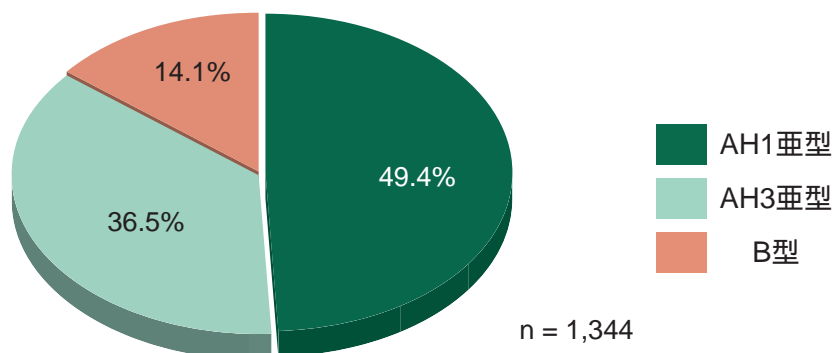
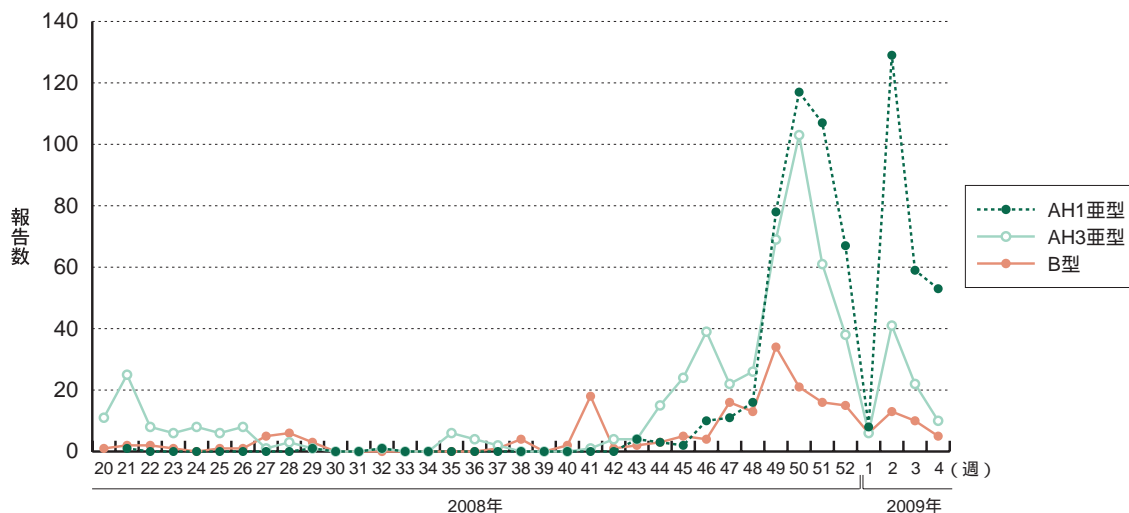




図6. インフルエンザウイルス分離・検出報告数の週別推移( 2008年第20週 ~ 2009年第4週 )  
( 病原微生物検出情報 : 2009年1月29日現在報告数 )



昨シーズンからAH1亜型ウイルスについてはリン酸オセルタミビル耐性ウイルスが出現した。今シーズンは、日本を含めた北半球の諸国(日本、米国、EU諸国等)で分離されたAH1亜型ウイルスの大半が同薬剤に対して耐性であると報告されている( IASR : インフルエンザ速報記事 <http://idsc.nih.gov/iasr/influ.html> )。現在の状況を受けて、本年1月30日には厚生労働省のインフルエンザQ&Aも改訂された( <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/07qa.html> )。

今シーズンは12月から全国的な流行が始まっており、過去のシーズンの報告数推移をみると、現在流行のピークを迎えつつあるものと予想される。今シーズンの流行はAH1亜型ウイルスとAH3亜型ウイルスの混合流行であり、中でもAH1亜型ウイルスの分離報告割合が増加しつつある。インフルエンザに対しては、第一に予防に努めることであるが、疑わしい症状を呈して医療機関でインフルエンザと診断された場合は、地域のインフルエンザの流行状況を踏まえ、医師とよく相談の上で適切な治療を受けるべきである。

今後ともインフルエンザの患者発生状況、ウイルス分離報告に対しては注意深い観察が必要である。



## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2009年1月29日現在報告分)

### インフルエンザウイルス 2008/09シーズン

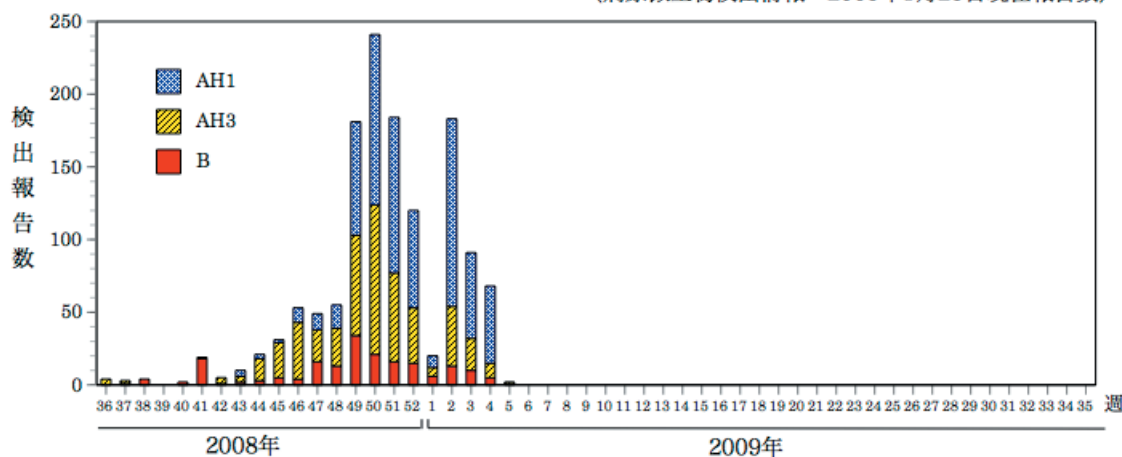
今シーズンは当初からAH1亜型、AH3亜型、B型がそろって分離・検出されており、第49週以降報告数が増加している。2009年第5週までにAH1亜型が39都道府県から664件、AH3亜型が41都道府県から492件、B型が26都道府県から190件の分離・検出が報告されている。

直近の4週間(第1～4週)にはAH1亜型が静岡県41件、北海道29件、大阪府26件、島根県23件、愛知県15件、長野県14件、兵庫県13件、岩手県12件、広島県、高知県各9件など、計249件、AH3亜型が静岡県16件、兵庫県14件、島根県10件、福井県6件、大阪府、奈良県各5件、神奈川県、三重県、広島県各3件、山口県、福岡県各2件など、計79件、B型が香川県7件、静岡県5件、兵庫県、広島県各4件、大阪府3件、神奈川県、福岡県各2件など、計34件(ピクトリア系統30件、山形系統4件)の分離・検出が報告されている。このうち、第2週に高知県で韓国渡航後の患者からAH1亜型1件の分離が報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2008/09シーズン

(病原微生物検出情報：2009年1月29日現在報告数)

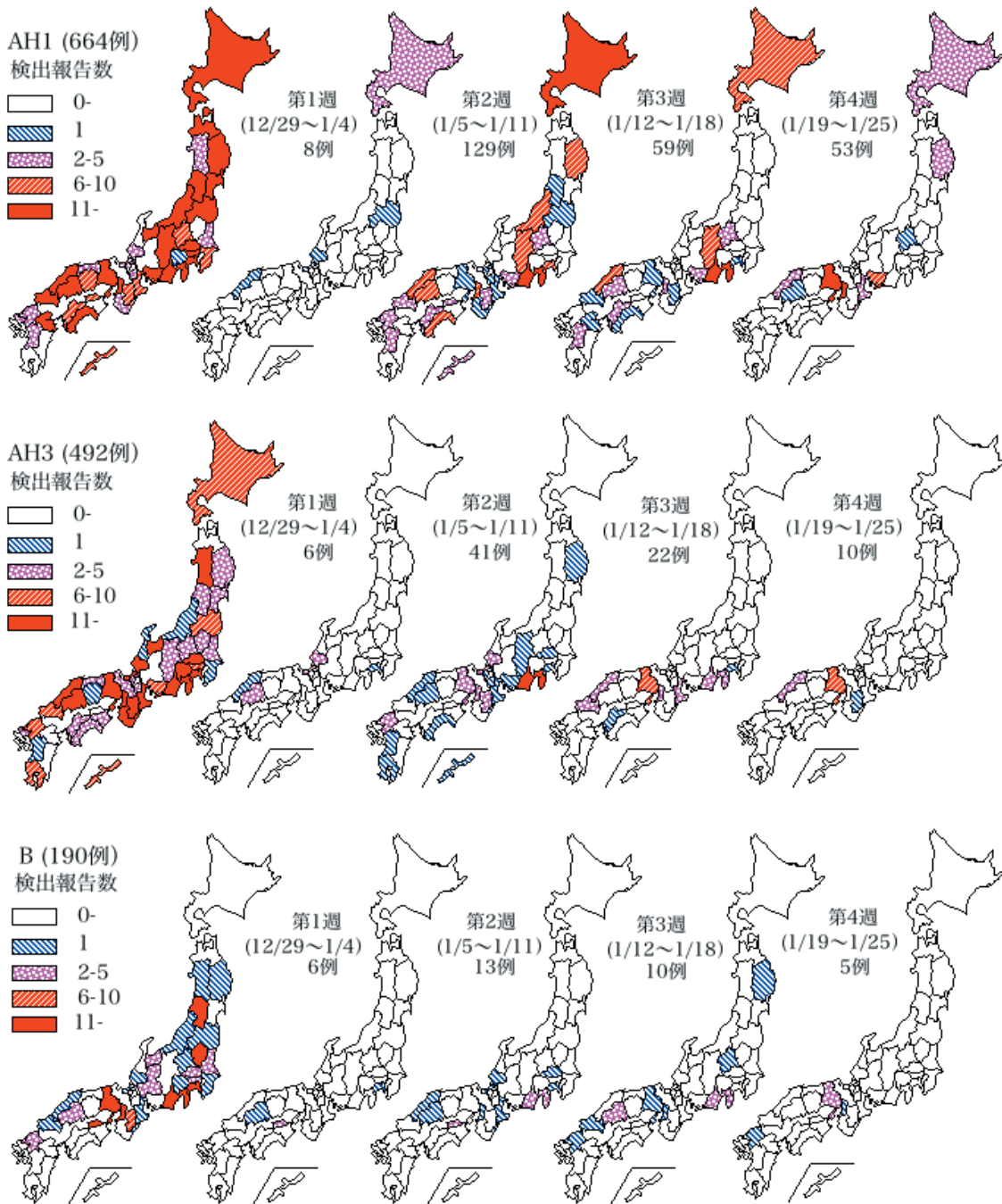


\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2008/09シーズン  
(病原微生物検出情報：2009年1月29日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

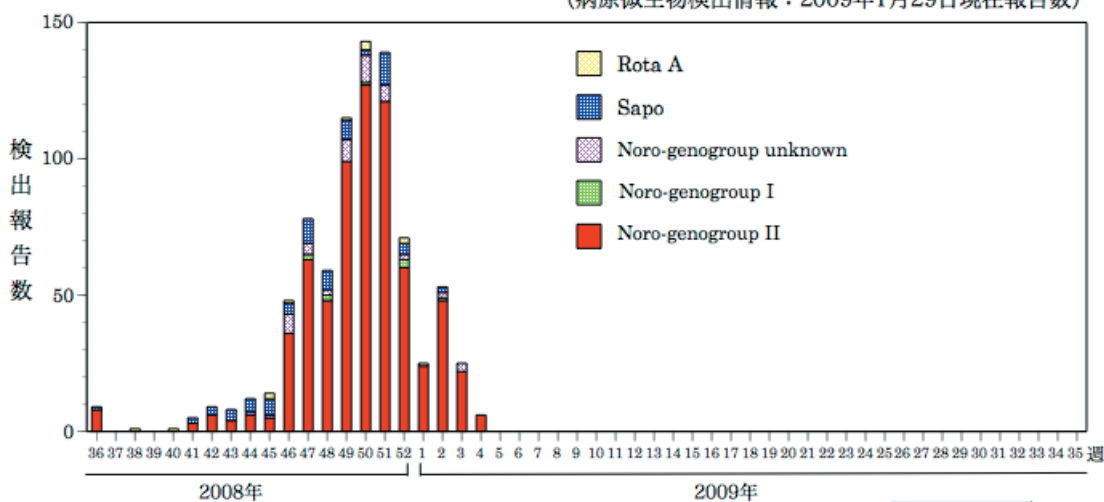


### 感染性胃腸炎関連ウイルス 2008/09シーズン

2008年第46週以降、ノロウイルスgenogroup IIの報告が増加している。病原体個票では2008年第36週～2009年第4週までにノロウイルスgenogroup(G)Ⅰ 9件、GⅡ 686件、G不明46件、サポウイルス68件、A群ロタウイルス12件の検出が報告されている。

週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2008/09シーズン

(病原微生物検出情報：2009年1月29日現在報告数)

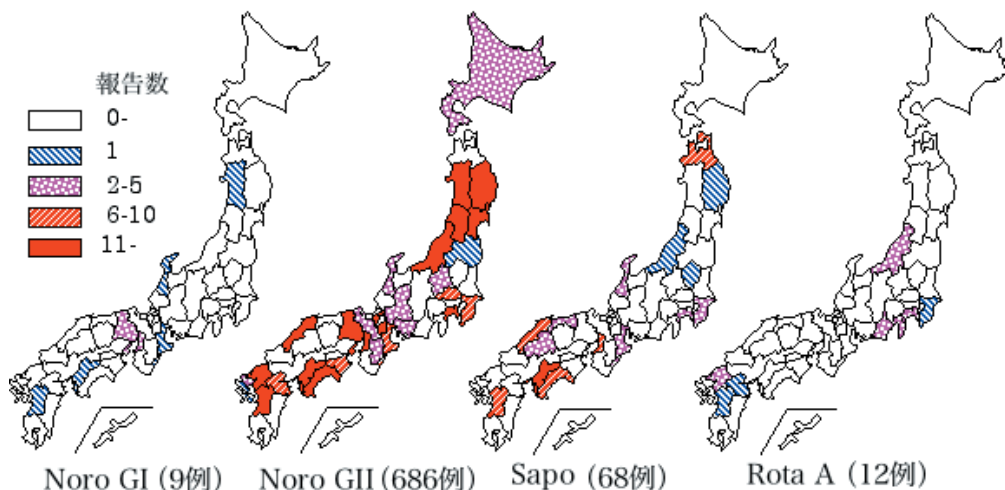


\*各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2008/09シーズン (病原微生物検出情報：2009年1月29日現在報告数)



\*各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

ノロウイルス: GI/NT 大阪府、兵庫県各2件、秋田県、石川県、三重県、愛媛県、熊本県各1件、計9件、GII/NT 神奈川県167件、熊本県59件、滋賀県、大阪府各46件、愛媛県37件、福岡県34件、高知県27件、岩手県25件、山形県21件、秋田県18件、島根県15件、兵庫県11件など、計553件。GII/2 大阪府4件、千葉県1件、計5件。GII/3 千葉県3件、宮城県2件、計5件。GII/4 福岡県31件、大阪府30件、新潟県17件、大分県8件、宮城県7件、滋賀県4件、埼玉県、千葉県、佐賀県各2件、計103件。GII/6 滋賀県13件、大阪府3件、千葉県、新潟県各2件、計20件。

サポウイルス: G不明 愛媛県11件、青森県10件、島根県、高知県、熊本県各6件、三重県、大阪府各4件、神奈川県、鳥取県、広島県各3件、千葉県、石川県各2件、岩手県、栃木県各1件、計62件。GI 大阪府3件、新潟県、熊本県各1件、計5件。GII 熊本県1件。

A群ロタウイルス: NT 神奈川県、福岡県各2件、千葉県、熊本県、大分県各1件、計7件。G1 静岡県2件。G3 新潟県3件。

この他にアストロウイルスの検出が神奈川県、熊本県各4件、大阪府1件、計9件報告されている。

また、集団発生病原体票では集団感染事例が101事例報告されている( genogroup II 88事例、genogroup I 3事例、genogroup不明10事例 )。genogroup IIの遺伝子型別ではGII/4が19事例、GII/6が8事例、GII/2が1事例、genogroup Iの遺伝子型別では、GI/4が2事例報告されている。

推定感染経路は保育所・幼稚園、小学校、福祉施設・老人施設、病院、飲食店などでの人感染が疑われる胃腸炎集団発生が38事例、食中毒および有症苦情が39事例、その他・詳細不明24事例である( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/noro.html> )。

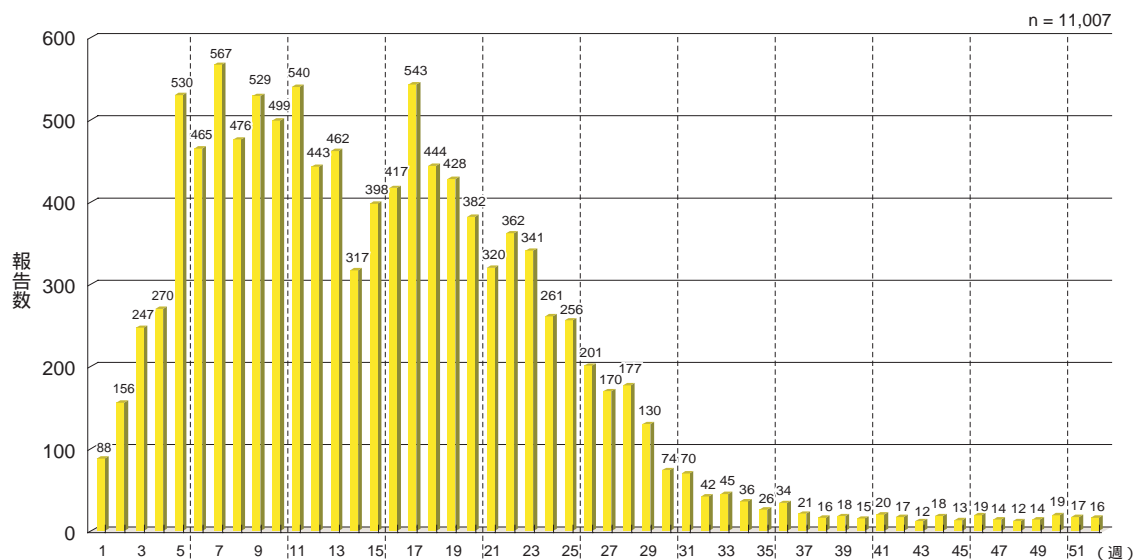


## 麻疹 2008年

麻疹は「はしか」とも呼ばれ、麻疹ウイルス(Paramyxovirus科Morbillivirus属)によって引き起こされる感染症で、39℃前後の高熱と耳介後部から始まって体の下方へと広がる赤い発疹を特徴とする全身性疾患である。麻疹に対して免疫を持たない者が感染した場合、典型的な臨床経過としては10～12日間の潜伏期を経て発症し、カタル期(2～4日間)、発疹期(3～5日間)、回復期へと至る。一方、ヒトの体内に入った麻疹ウイルスは、免疫を担う全身のリンパ組織を中心に増殖し、一過性に強い免疫機能抑制状態を生じるため、麻疹ウイルスそのものによるものだけでなく、合併した別の細菌やウイルス等による感染症が重症化する可能性も生じうる。また、発生頻度は低いものの、麻疹脳炎や、罹患後7～10年の期間を経て発症する亜急性硬化性全脳炎(SSPE)などの重篤な合併症もある。麻疹は接触感染、飛沫感染、空気感染(飛沫核感染)のいずれの感染経路でも感染し、発症した場合に麻疹に特異的な治療方法はない。手洗い、マスク等の感染対策も十分に効果的な予防手段とは言えず、唯一の有効な予防方法はワクチンの接種によって麻疹に対する免疫を予め獲得しておくことである。

2008年の1月1日から開始された麻疹の全数把握調査によると、第1～52週(1月1日～12月28日診断のもの、2009年1月21日現在)の麻疹患者発生報告数は全都道府県から11,007例あった。週別報告数をみると、第2週には100例を超え、第5～13週は、400～500台の報告数で推移した。その後、第14週には一旦減少したが、これは第12週以降、大半の学校等が春季休暇になった影響と思われる。第18週以降は減少傾向となったが、第27週には累積報告数が1万例を超えた。第30週には第2週以降初めて100例を下回り、第32週以降は毎週50例未満で推移したが、第52週までの最少報告数は第43、48週の12例であり、10例未満にはならなかった(図1)。都道府県別に累積報告数をみると、神奈川県3,558例、北海道1,460例、東京都1,174例、千葉県1,071例、福岡県677例、大阪府392例、埼玉県388例、静岡県245例、愛知県197例、京都府193例の順となってい

図1. 麻疹報告数の週別推移(2008年)



る(図2)。一方、これを、2007年10月1日現在の各都道府県の人口をもとに、100万人当たりの報告数に換算すると、神奈川県400.7、北海道262.1、千葉県175.6、秋田県140.9、福岡県133.9、東京都92.0、大分県74.8、京都府73.2、岡山県67.6、静岡県64.5となり、大都市圏以外でも麻しんの流行がみられたことがわかる。日本全体では、100万人当たりの報告数は86.1となり、WHOが定義する、麻しん排除の判断基準のひとつである、「1年間の報告数が100万人当たり1未満(輸入症例を除く)」という状況には、まだ遠く及ばない(図3)。

図2. 麻しんの都道府県別累積報告状況(2008年)

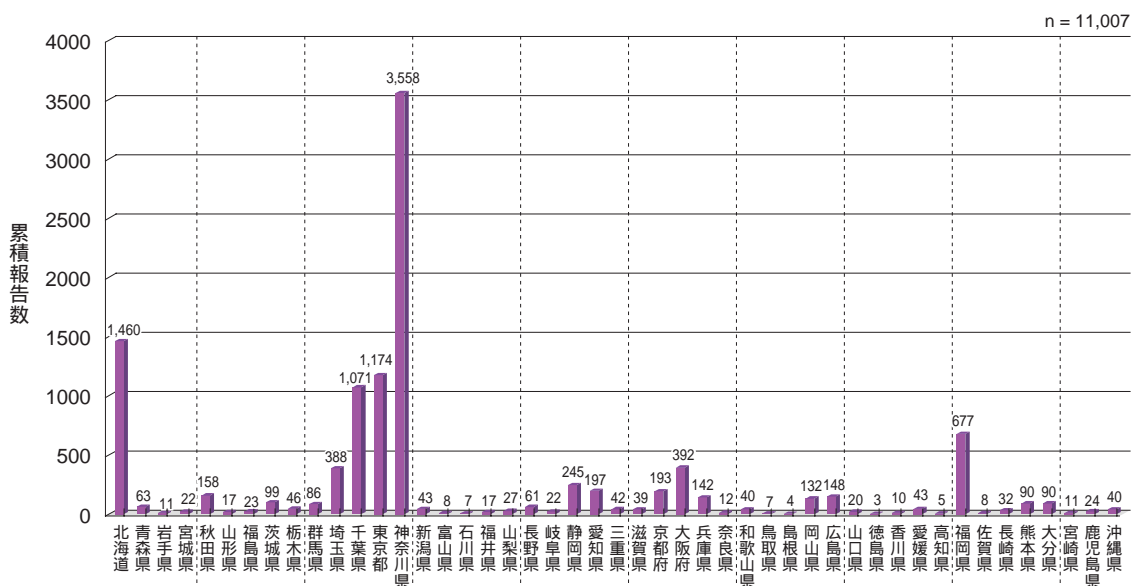
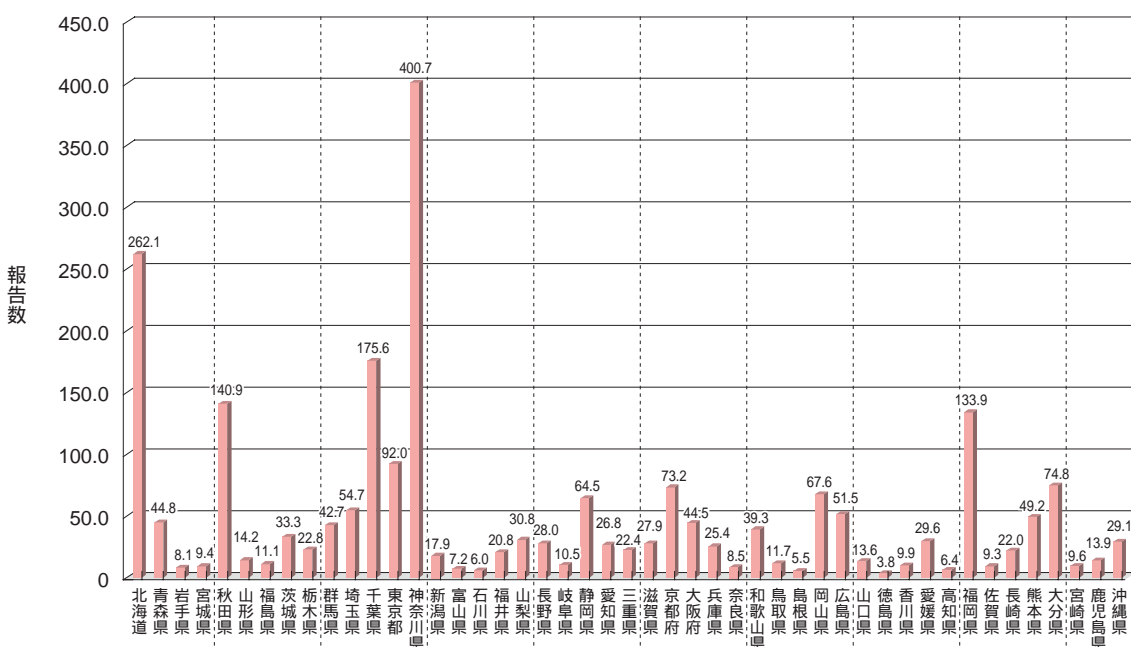


図3. 人口百万人当たり都道府県別麻しん報告状況(2008年)



病型別累積報告数は、臨床診断例6,805例(61.8%)、検査診断例3,178例(28.9%)、修飾麻しん(検査診断例)1,024例(9.3%)となっており、臨床診断例が最多であった(図4)。

年齢群別では15～19歳2,906例(26.4%)、10～14歳1,838例(16.7%)、0～4歳1,680例(15.3%)、20～24歳1,408例(12.8%)、25～29歳1,038例(9.4%)、5～9歳928例(8.4%)の順となっている。10～20代からの報告割合が約65%を占めており、30歳未満からの報告数が全体の90%近くを占めている(図5)。年齢別では、15歳761例、16歳713例、1歳632例、0歳610例、17歳580例、14歳509

図4. 麻しん累積報告数の病型別割合(2008年)

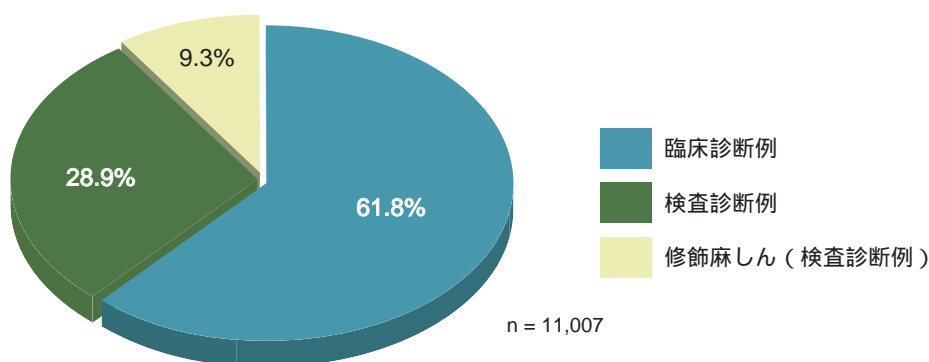
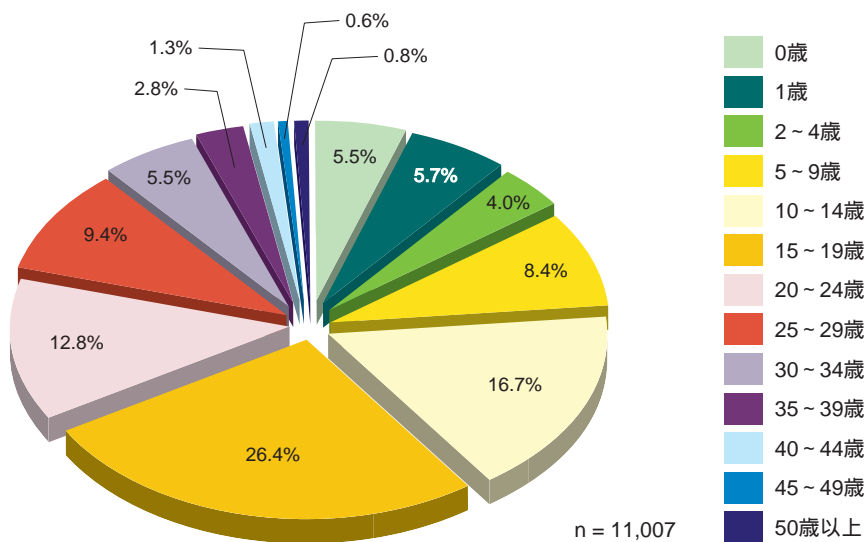


図5. 麻しん累積報告数の年齢群別割合(2008年)





例の順で、14～17歳および0～1歳が患者発生の中心であり(図6)、これは2008年初頭より1年間続いた。

麻しん含有ワクチンの接種歴別の報告数は、接種歴なし4,910例(44.6%)、1回接種2,933例(26.6%)、2回接種131例(1.2%)、接種歴不明3,033例(27.6%)となっており、ワクチン未接種者が最も多く、次いで接種歴不明者、1回接種者の順であった(図7)。年齢が高くなるほど接種歴不明者の割合が多い(図6)。

図6. 麻しん累積報告数のワクチン接種歴別年齢分布(2008年)

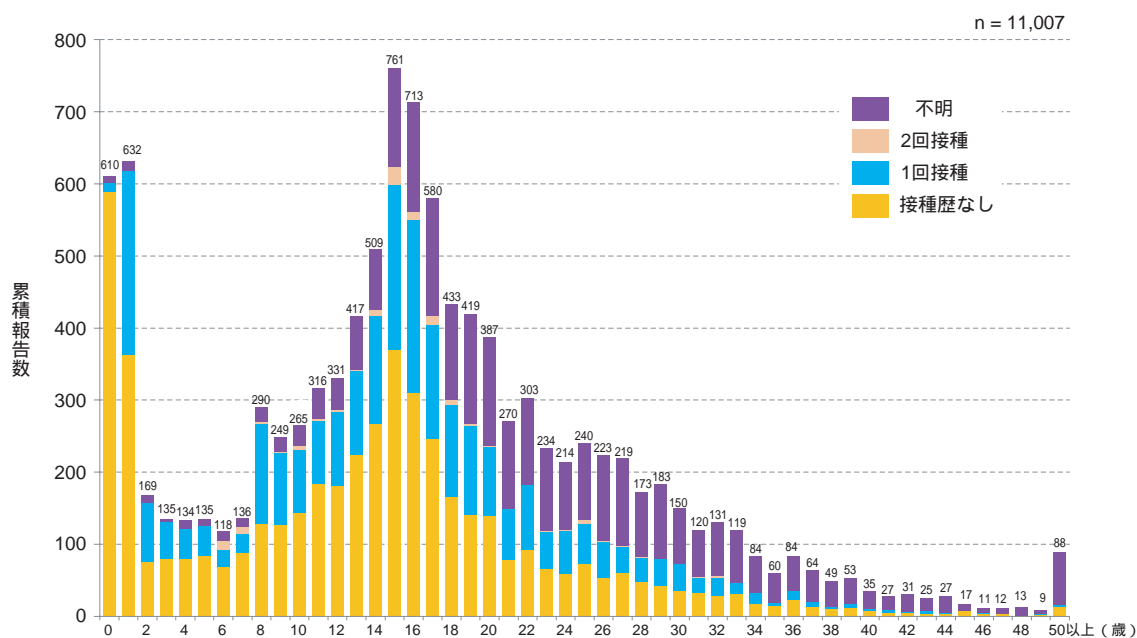
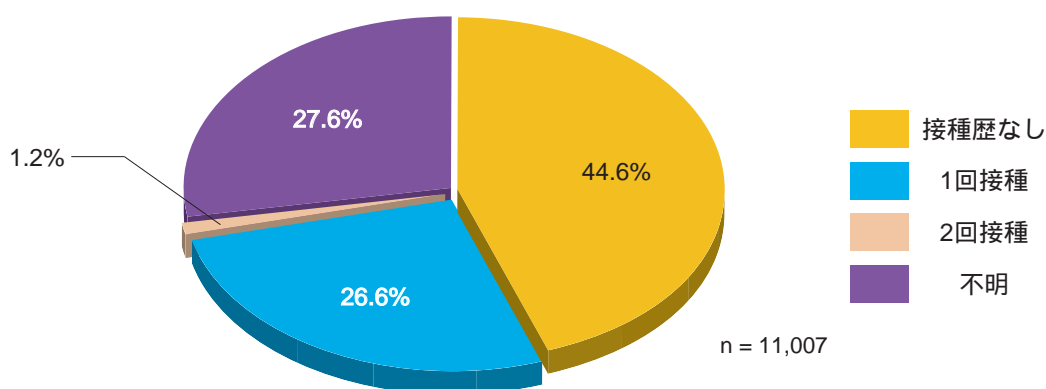


図7. 麻しん累積報告数のワクチン接種歴別割合(2008年)



麻しんの重篤な合併症である脳炎は9例報告されており、全例10代以上であった。このうち麻しん含有ワクチンの接種歴の無い者が5例、1回接種が1例(親の記憶による)、接種歴不明が3例であった(表1)。肺炎合併例は、223例の報告があった。これを年齢、または年齢群別にみると、0歳、1歳がそれぞれ21.1%ずつで最も多く、10歳未満の小児が約56%と過半数を占めていた(図8)。発生届に掲載されている症状・合併症の中で、発熱、発疹、カタル症状以外では、腸炎の報告頻度が高かった。肺炎、中耳炎、クループ、脳炎は、全病型でみるとそれぞれ2.03%、1.15%、0.28%、0.08%に合併していた(図9)。

表1. 脳炎合併症の報告があった麻しん症例(2008年)

診断週	感染地域	報告自治体	性別	年齢	病型	接種歴	転帰	
1	第4週	北海道	北海道	女	10代	臨床診断例	無	軽快
2	第4週	神奈川県	神奈川県	男	20代	検査診断例	無	軽快
3	第5週	神奈川県	神奈川県	男	30代	臨床診断例	無	軽快
4	第9週	北海道	北海道	女	20代	検査診断例	無	
5	第16週	千葉県	東京都	女	40代	修飾麻しん(検査診断例)	不明	
6	第26週	神奈川県	神奈川県	男	20代	検査診断例	1回(1歳時、親の記憶)	高次脳機能障害
7	第29週	神奈川県	神奈川県	男	10代	検査診断例	無	
8	第31週	東京都	東京都	男	40代	修飾麻しん(検査診断例)	不明	
9	第44週	千葉県	千葉県	女	30代	修飾麻しん(検査診断例)	不明	

図8. 肺炎合併の報告があった麻しん症例年齢群別割合(2008年)

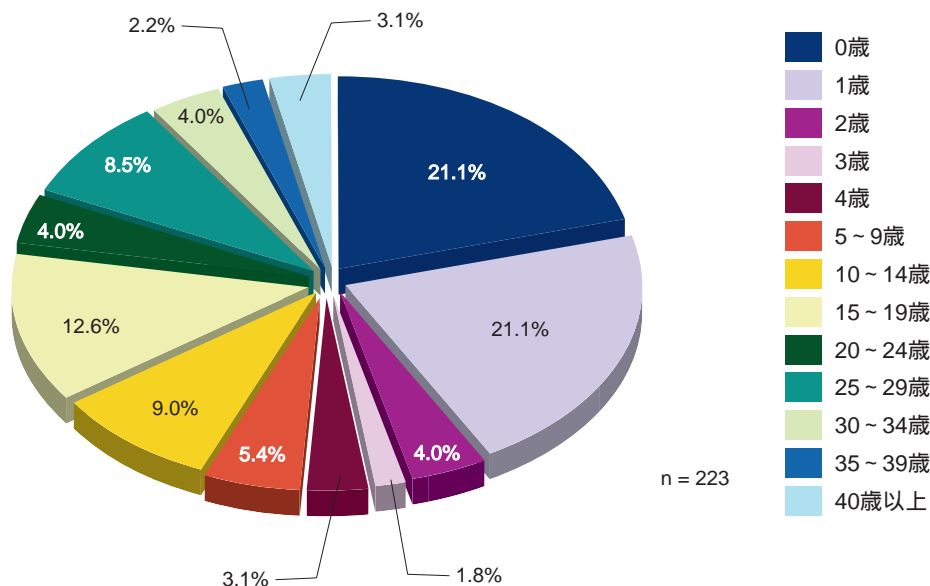
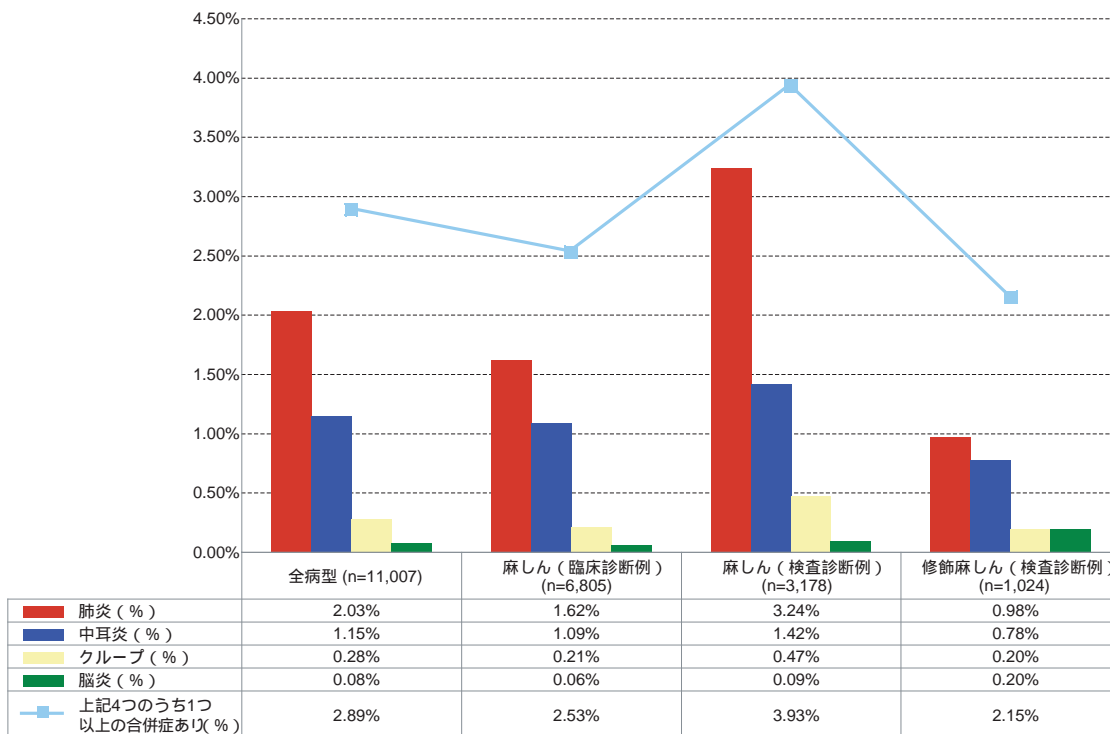


図9. 麻しんの病型別合併症割合( 2008年 )



2008年4月1日より、5年間の期限付き措置として、1回しか定期予防接種(以下、定期接種)の機会がなかった年齢層のうち、第3期(中学校1年生相当年齢) 第4期(高校3年生相当年齢)の年齢の者に対する2回目の定期接種が導入された。中学校、高校などの学校現場では、定期接種対象年齢の者における麻しん罹患歴や麻しん含有ワクチン接種歴の積極的な把握とワクチンの接種勧奨がなされている。しかし、2008年4月1日～9月30日の接種状況調査によると、麻しん含有ワクチン接種率は全国平均で第2期が51.2%、第3期が56.4%、第4期は47.6%にとどまっている。保護者を始めとした地域住民の予防接種に対する関心を高め、予防接種率の向上を図ることを目的として、日本医師会、日本小児科医会、厚生労働省の主催で2月28日から3月8日まで、「子ども予防接種週間」が予定されている。この期間は、平日の夜間、土曜日、日曜日にも予防接種が受けられるようにしている機関もある。定期接種対象者(1歳児、小学校入学前1年間の者、中学1年生相当年齢の者、高校3年生相当年齢の者)で、まだ接種を済ませていない者、特に進学、就職を控えている高校3年生相当の者は、この機会を是非利用して接種を受けることが勧められる。

上述したように、麻しんの報告数は2008年第18週以降減少傾向にあり、特に第38週以降は週に20例以下の報告にとどまっている。今後、麻しんの症例数が少なくなると、感染経路が不明瞭な場合もあり、臨床症状のみでは診断が困難な例が増加することが予想される。その場合、麻しんの検査診断が重要になる。第1例目を確実に検査診断し、迅速な対応に繋げることは、その後の感染拡大を予防する意味においても極めて重要である。今後ワクチン接種等の対策の進行により、麻しんの患者発生数が大きく減少することを考慮すると、現段階から、ウイルス学的な検査診断体制を保健所および地方衛生研究所を含めた行政と医療機関が連携できるよう、その体制を整えておくことが望ましい。

以下に、麻しん関連情報として感染症情報センターのホームページに掲載されている主な項目とそのURLを挙げる。麻しん対策として活用いただければ幸いである。

麻疹( はしか ): <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/index.html>

1. 麻疹予防接種情報 <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/01.html>
  - 2008年4月1日以降の予防接種スケジュール
  - 2008 ~ 2012年度麻疹・風疹の定期予防接種対象者
  - 高い接種率を達成した自治体における接種率向上への取り組み
  - 平成20年度麻疹風しん定期予防接種の実施状況の調査結果について( 上半期 )
  - 平成19年度定期の予防接種( 麻疹風しん第2期 )の実施状況の調査結果について( 第1報 )
  - 平成19年度定期の予防接種( 麻疹風しん第2期 )の実施状況の調査結果について( 第2報 )
  - 平成20年度麻疹予防接種第3期・第4期接種状況( 第1四半期終了時点: 各市町村別 )
  - 年齢別麻疹風疹MMRワクチン接種率: <http://idsc.nih.go.jp/vaccine/atopics/atpcs001.html>
  - 予防接種の話: <http://idsc.nih.go.jp/vaccine/b-measles.html>
  - 感染症の話: [http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03\\_03/k03\\_03.html](http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03_03/k03_03.html)
  - わが国の健常人における麻疹PA抗体保有状況: <http://idsc.nih.go.jp/yosoku/Mmenu.html>
  - 麻疹発生DB( データベース ): <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/meas-db.html>
  
2. 教育啓発: <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/02.html>
  - 「麻疹・風疹ワクチンなぜ2回接種なの?」ポスター: <http://idsc.nih.go.jp/vaccine/cpn01.html>
  - 「麻疹風疹混合ワクチンを1歳のお誕生日のプレゼントにしましょう」ポスター:  
<http://idsc.nih.go.jp/vaccine/cpn04.html>
  - 「小学校入学準備に2回目の麻疹・風疹ワクチンを!」ポスター:  
<http://idsc.nih.go.jp/vaccine/cpn08.html>
  - 「はしかにならない。はしかにさせない。」ポスター: <http://idsc.nih.go.jp/vaccine/cpn09.html>
  - 麻疹教育啓発ビデオ「はしかから身を守るために」:  
<http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/Video/measlesVideo.html>
  - 「麻疹排除/ロゴのダウンロード」: <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/measlesrogo.html>
  - 「はしか『0』をみんなのチカラで」Kiroro CM: <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/02.html>
  - 政府インターネットテレビ( 2008/04/03 )「はしかにならない。はしかにさせない。」( 政府インターネットテレビHPへリンク )
  - 第3期・第4期予防接種勧奨リーフレット:  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/kenko/hoken/08032517.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/kenko/hoken/08032517.htm)
  
3. 発生動向: <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/03.html>
  - 注目すべき感染症/速報
  - 麻疹発生状況( 速報グラフ )
  - 麻疹施設別発生状況( 学校欠席者数 )
  - 病原微生物検出情報 IASR [ 麻疹特集・速報、ウイルス分離・検出状況他 )
  - 「麻疹」の届出基準・届出様式、「風疹」の届出基準・届出様式、全数把握に関するポスター
  
4. 対策・ガイドラインなど: <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/04.html>
  - 麻疹の現状と今後の麻疹対策について
  - 都道府県における麻疹対策会議のガイドライン
  - 学校における麻疹対策ガイドライン

麻疹排除に向けた積極的疫学調査ガイドライン第二版  
医師における麻疹届け出ガイドライン第二版  
医療機関での麻疹対応ガイドライン第二版  
参考資料 教育機関における麻疹( はしか )患者調査票  
「麻疹対策ブロック会議」関連資料等  
「第2回麻疹対策推進会議」議事次第、資料等  
「第2回麻疹対策推進会議」議事録  
病原体検出マニュアル「麻疹診断マニュアル( 第2版 )」

5. Q & A : <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/QA.html>

6. 関連情報 : <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/06.html>

麻疹に関する特定感染症予防指針

予防接種法施行令の一部を改正する政令 ~ 定期予防接種対象者に関する改正 ~

「定期の予防接種の実施について」の一部改正 ~ 定期( 一類疾病 )の予防接種実施要領  
の改正 ~

麻疹対策に取り組む団体の紹介 : <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/link.html>



## 海外感染症情報

### ジンバブエでのコレラ流行

- ジンバブエのコレラの流行に対して、対策をより強化すべく努力を〔WHO プレスリリース〕-  
WHO/EPR 2009年1月30日

ジンバブエでのコレラの流行は、これまでに世界で認められた流行の最大規模に匹敵し、コントロールされている状況とは程遠い。2008年8月以来、6万人以上に感染し、3,100名以上の死亡者が発生したこの流行を速やかにくいとめるため、より対策を強化する必要がある。

### 鳥インフルエンザ - 中国における状況

WHO/EPR 2009年2月2日 - 更新4

中国保健省は、H5N1亜型感染のヒト症例を新たに1例確認したと発表した。症例は湖南省Xupu郡の21歳女性である。女性は1月23日に発症し、臨床的に安定した状態で入院中である。女性の感染源に関する調査によると、病鳥や死鳥への曝露があった可能性が指摘されている。

中国でこれまで確認された38例のうち、25例が死亡している。



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

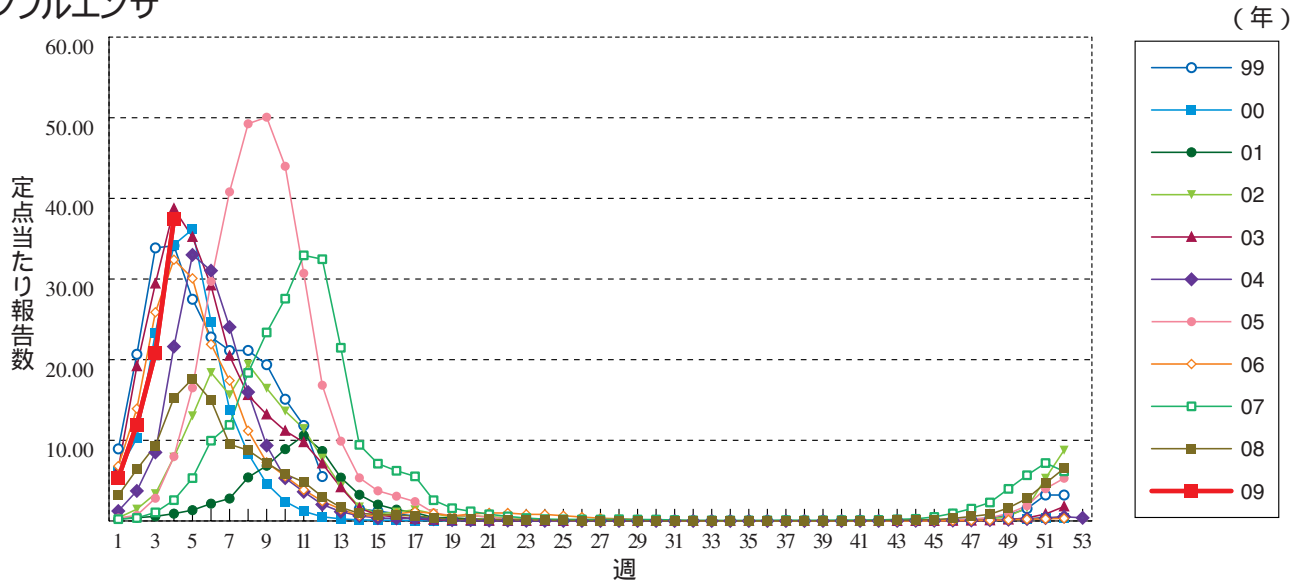
今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

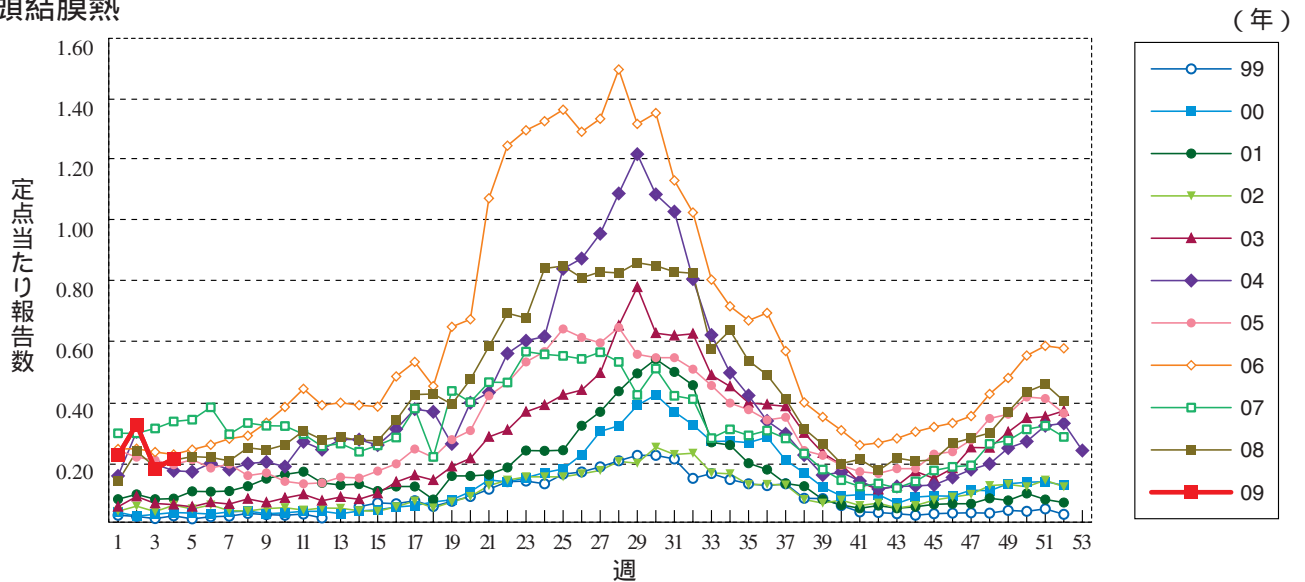


**グラフ総覧(4週)**

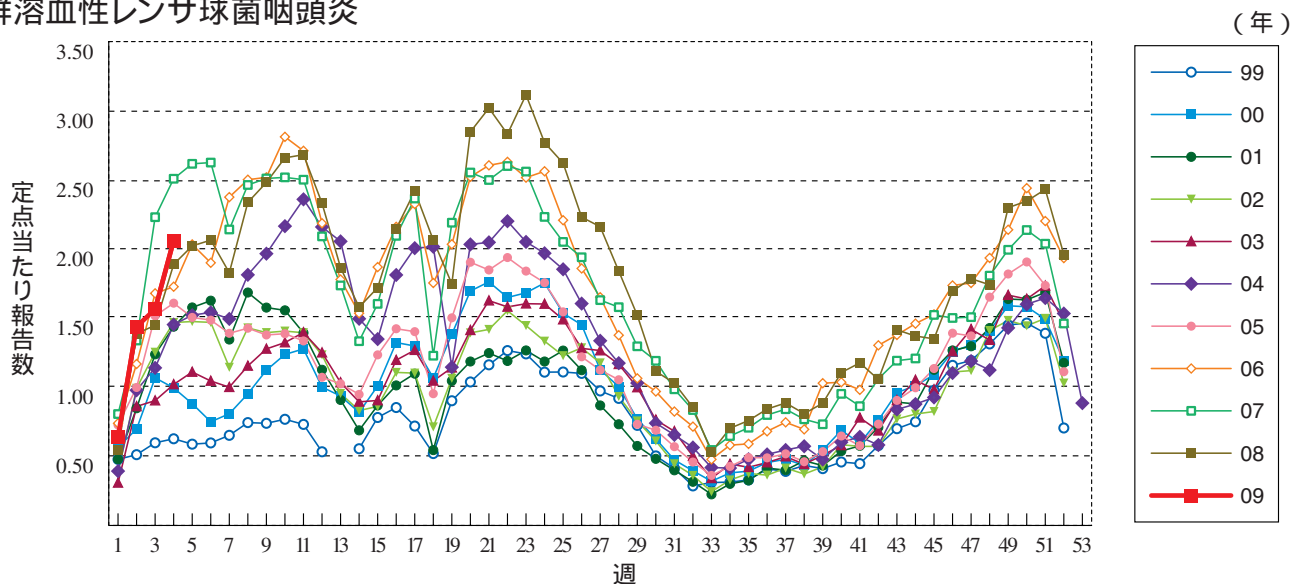
**インフルエンザ**



**咽頭結膜熱**

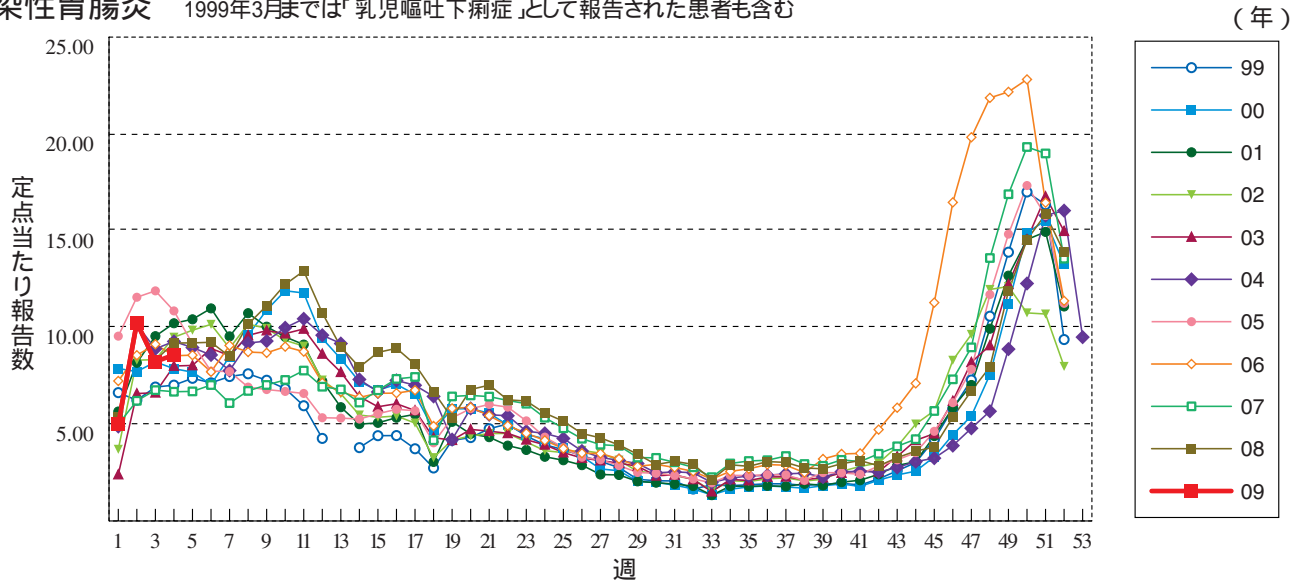


**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**

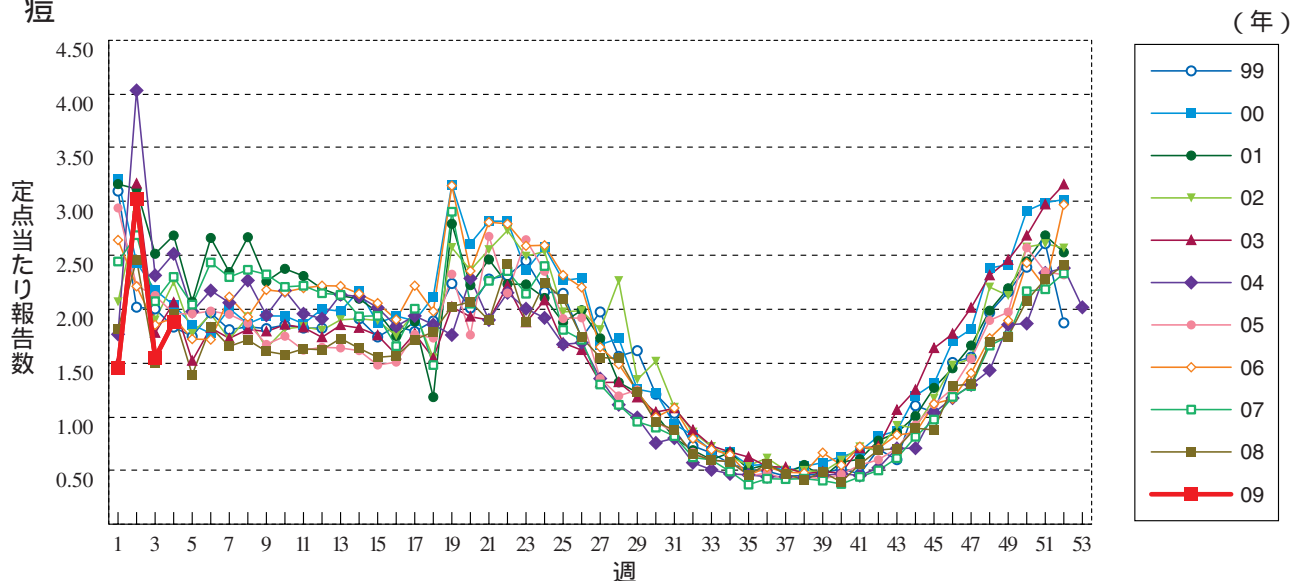




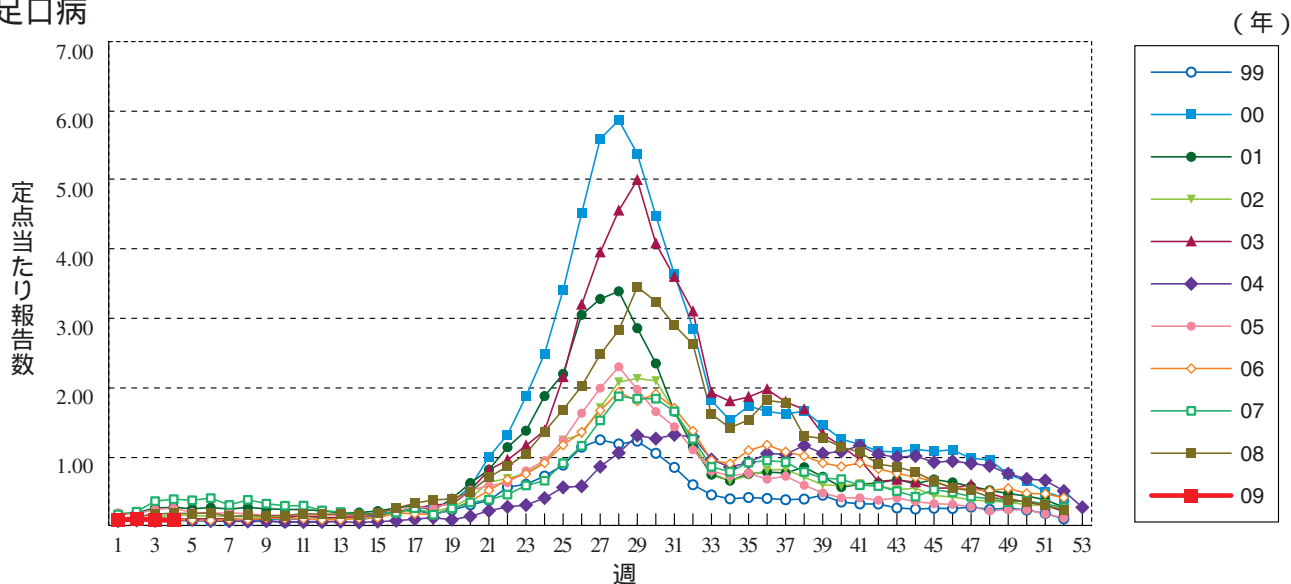
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



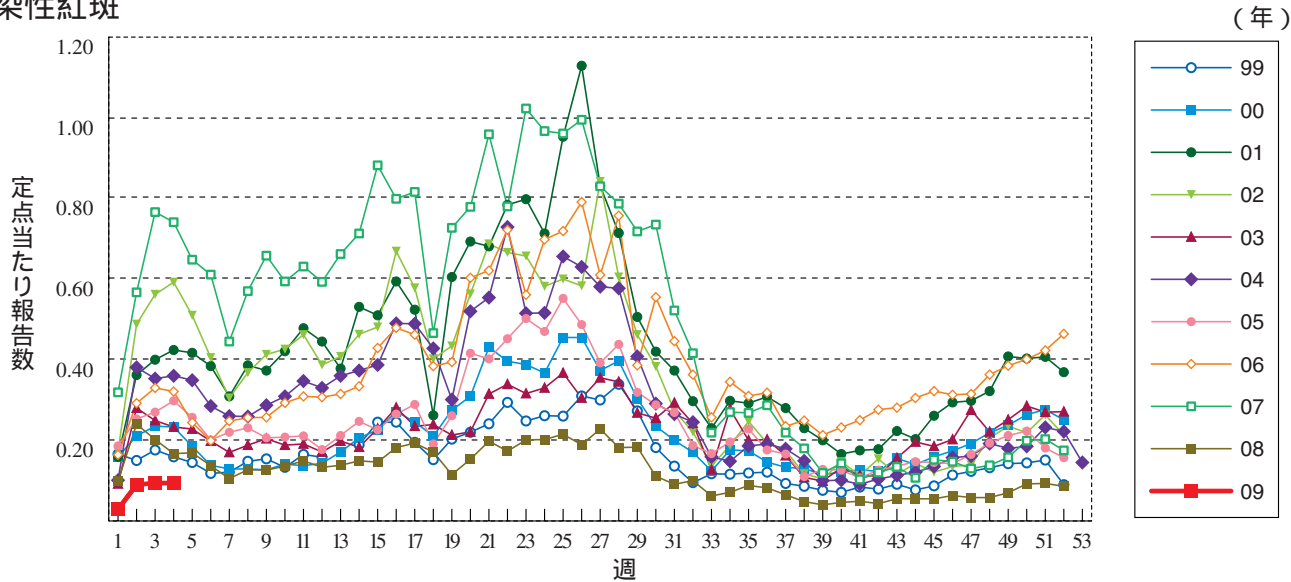
**水痘**



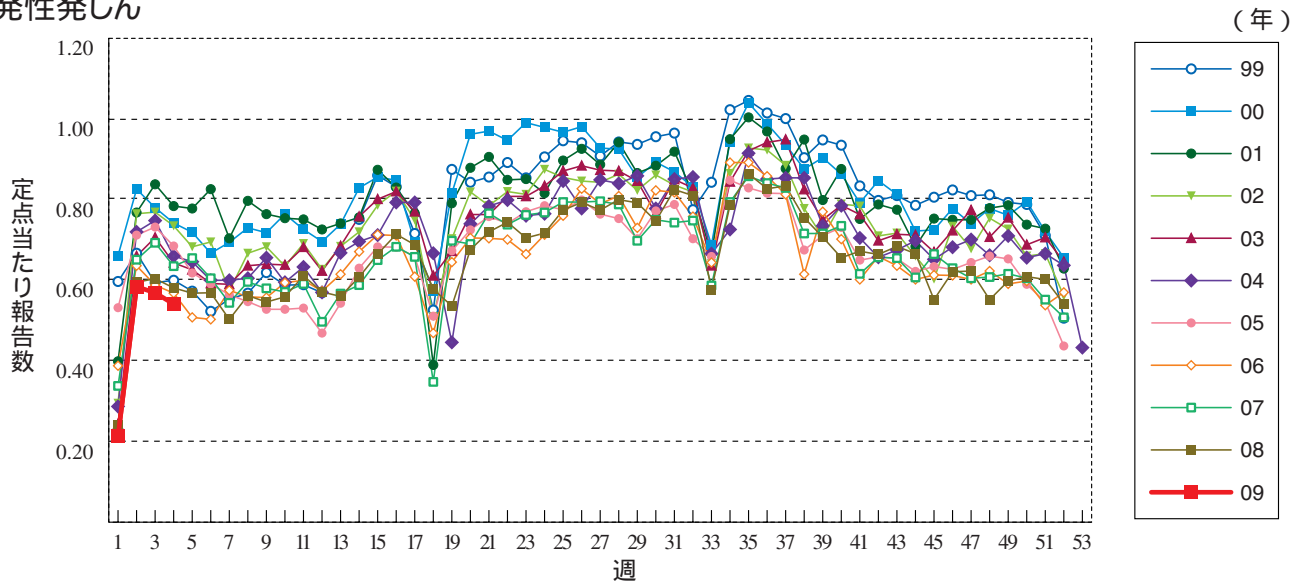
**手足口病**



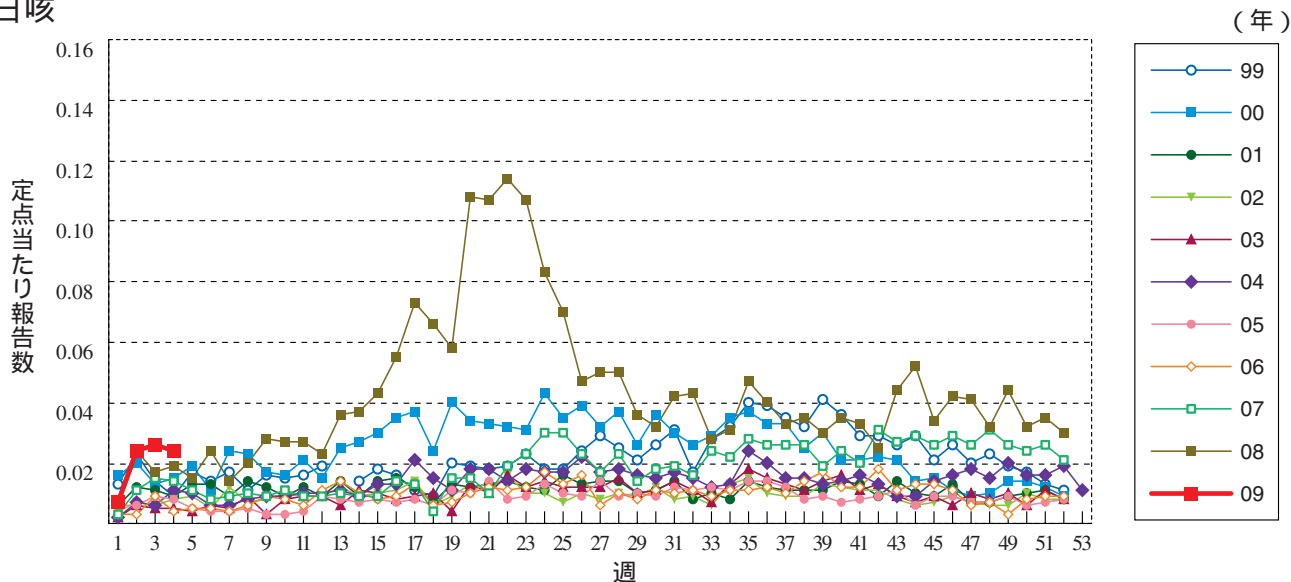
伝染性紅斑



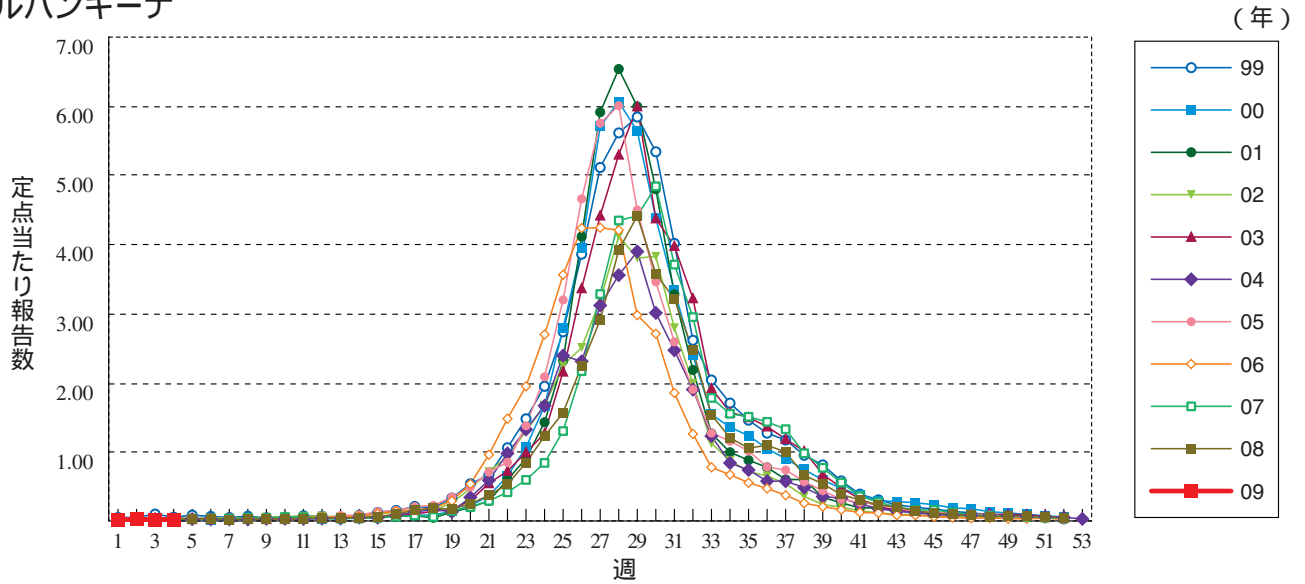
突発性発しん



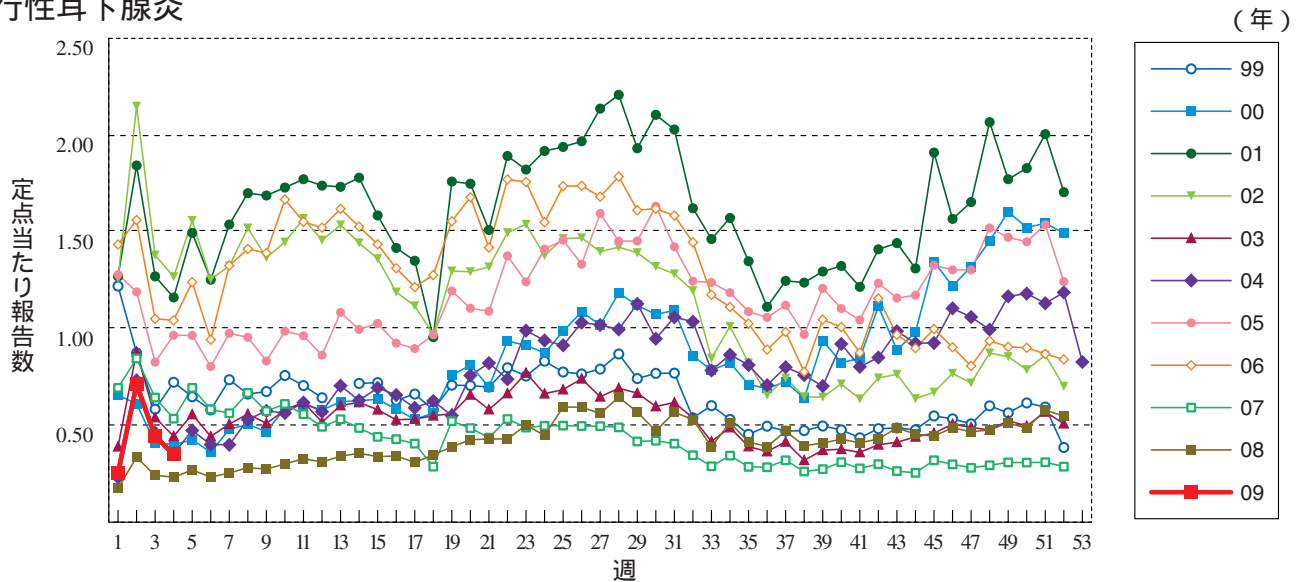
百日咳



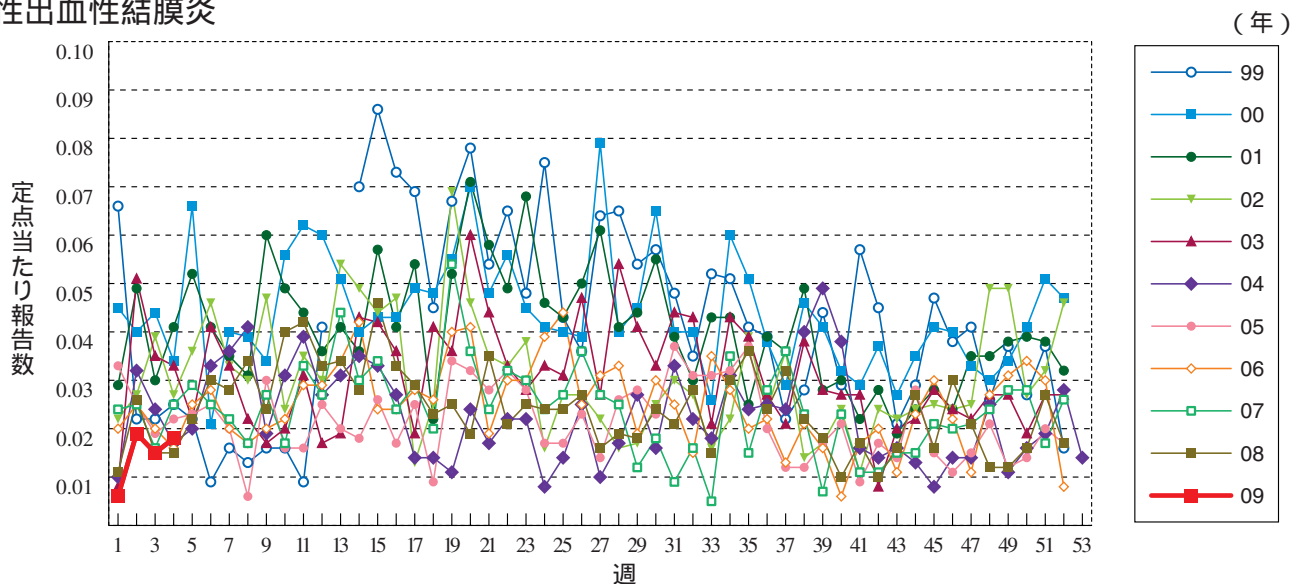
### ヘルパンギーナ



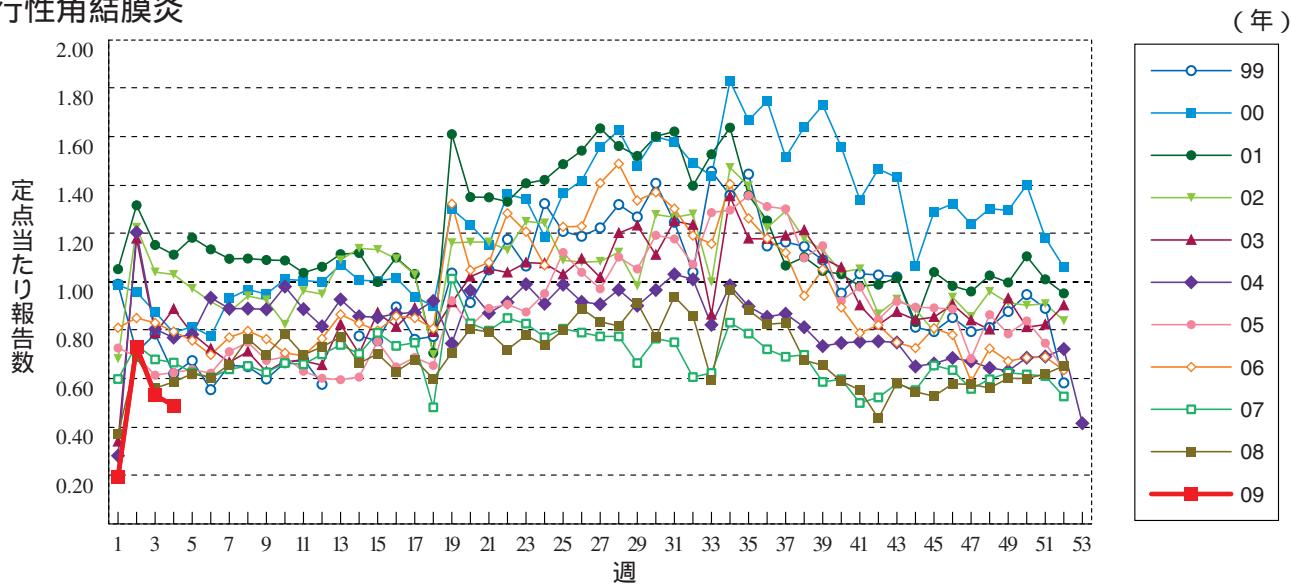
### 流行性耳下腺炎



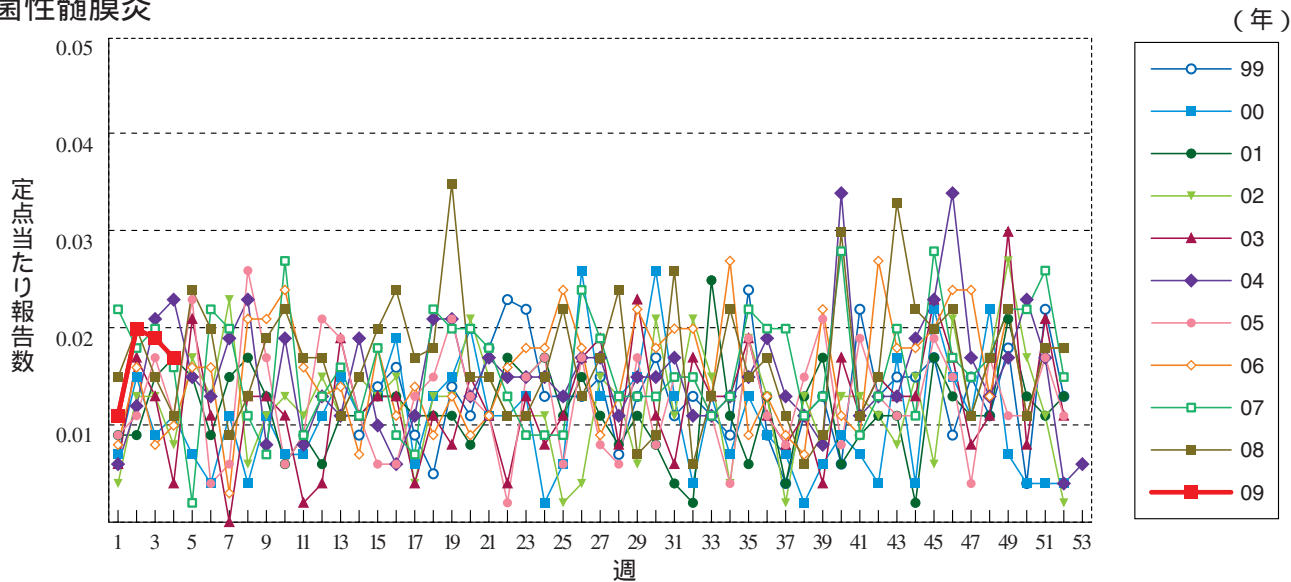
### 急性出血性結膜炎



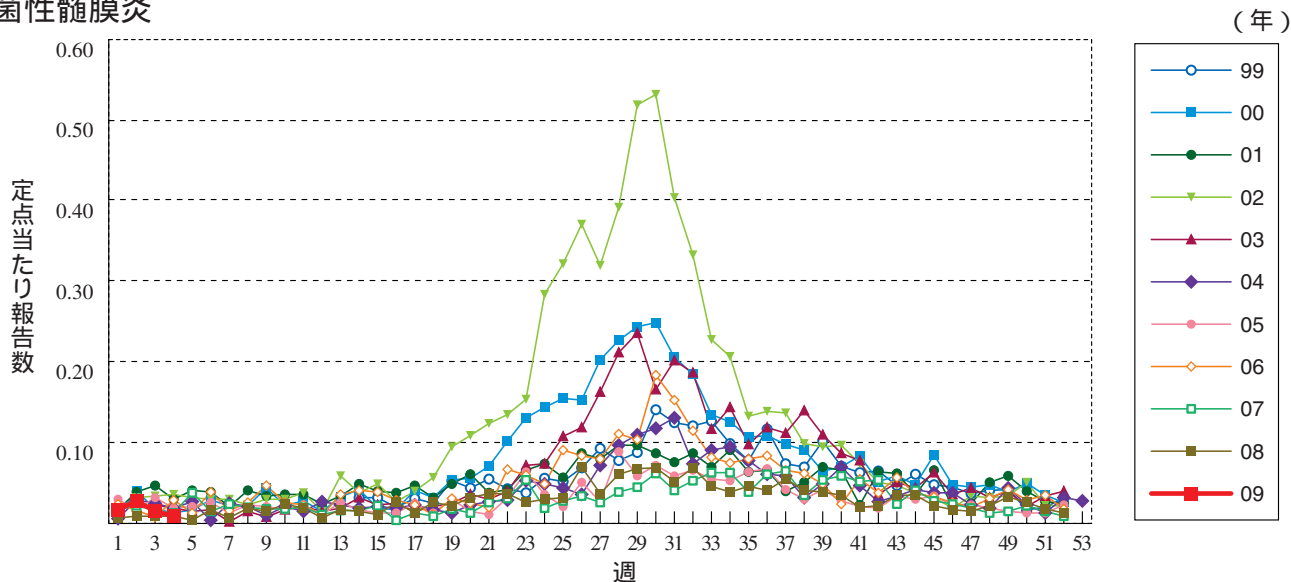
流行性角結膜炎



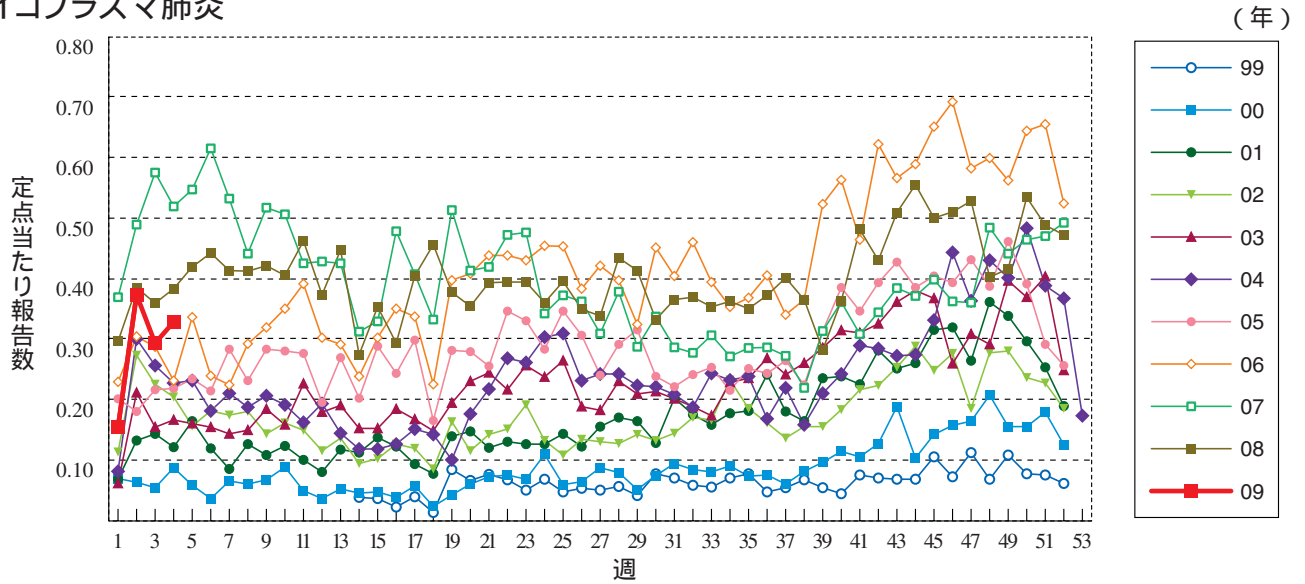
細菌性髄膜炎



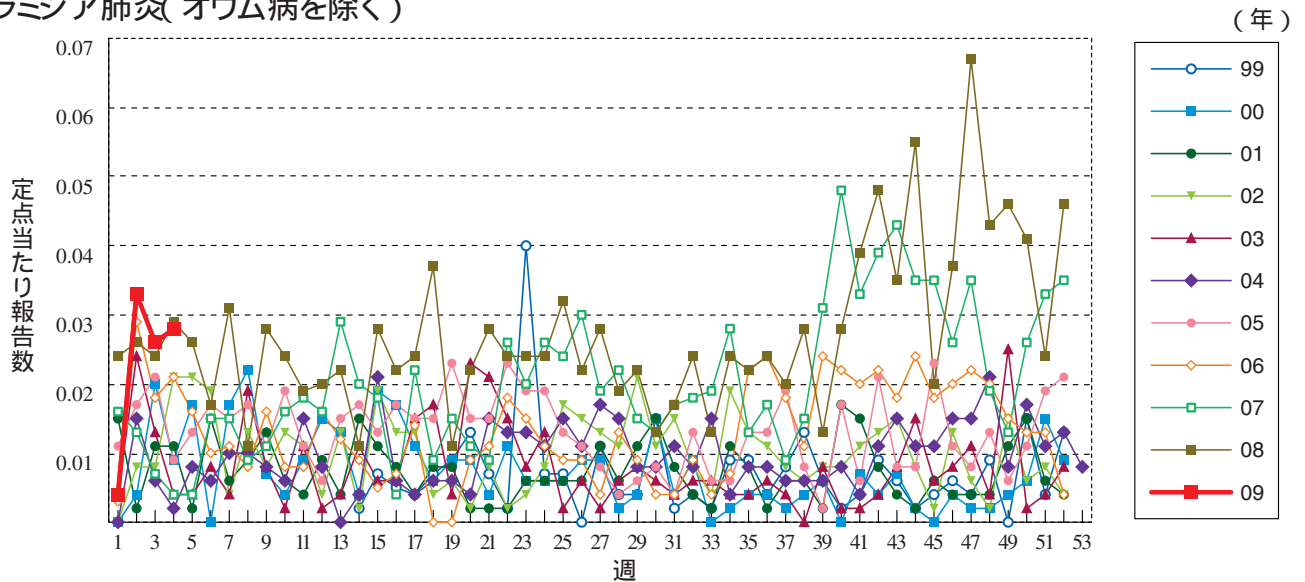
無菌性髄膜炎



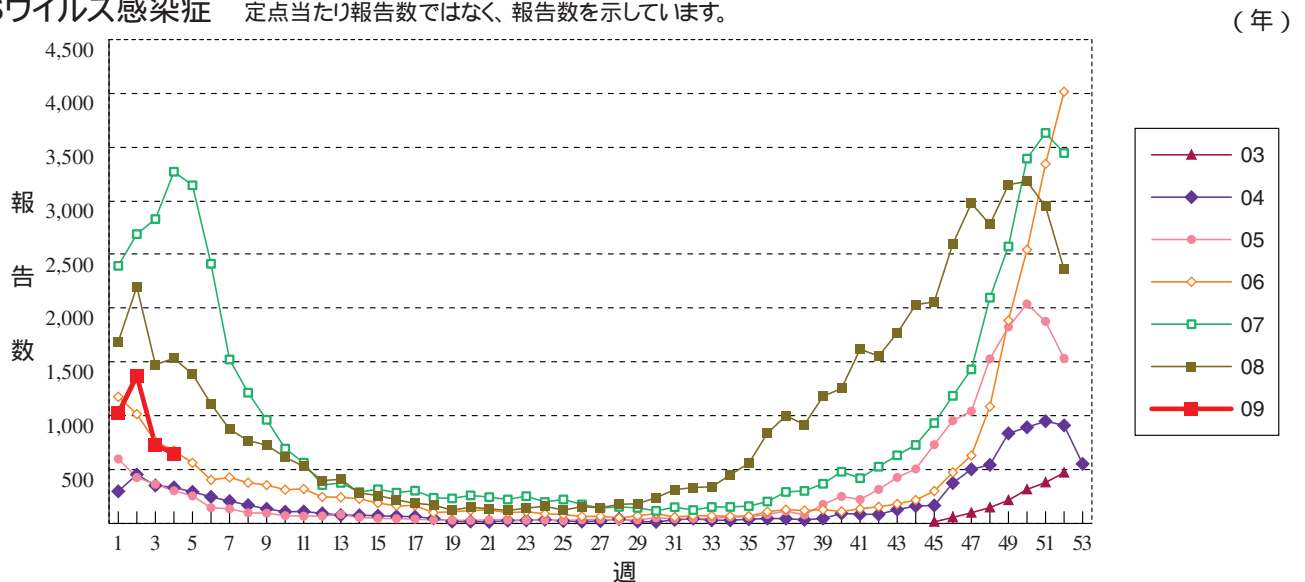
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎( オウム病を除く )



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





### 4週 of データ

注) 表中の報告数は1月28日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年4週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	267	1118
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	31
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	17
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	15
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	19
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	16
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	18
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	21
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	17
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	73
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	60
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39	159
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	85
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	10
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	15
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	32
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	18
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	94
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	16
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	14
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	26
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	35
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	50
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	9
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	8
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	33
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	18
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	65
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	19
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	14
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	18
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年4週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	2	9	11	44	-	1	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	2	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年4週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年4週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	27	5	8
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	5	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2009年4週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年4週

	ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年4週

	類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	17	55	1	1	-	-	7	52	1	8	5	18	-	-	-	3
北海道	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	1	1	-	-	-	-	1	4	-	1	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	1	1	-	-	3	5	-	-	1	2	-	-	-	-
東京都	-	-	1	7	-	-	-	-	1	12	-	2	-	2	-	-	-	-
神奈川県	-	-	1	5	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
富山県	-	-	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
岐阜県	-	-	2	3	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	1	6	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	2	-	-	-	-	-	4	-	-	1	4	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年4週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	8	15	74	-	3	1	2	-	-	9	33	-	4	-	-	1	7
北海道	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	1	2	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
東京都	-	1	1	21	-	1	-	-	-	-	2	9	-	1	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	3	8	-	-	-	-	-	-	2	4	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	1	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	2	3	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2009年4週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	6	12	59
北海道	1	1	-	2
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	2
埼玉県	-	-	2	7
千葉県	-	-	-	5
東京都	-	-	4	7
神奈川県	-	3	2	9
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	1	2
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	4
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1
大阪府	-	-	-	4
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	1	2
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	2	2	4
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザおよび新型インフルエンザ等感染症を除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年4週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	178991	37.45	634	0.21	6231	2.06	25938	8.58	5682	1.88	222	0.07	283	0.09	1635	0.54	73	0.02
北海道	1934	8.52	72	0.51	317	2.23	324	2.28	234	1.65	13	0.09	3	0.02	54	0.38	5	0.04
青森県	1013	15.83	6	0.15	71	1.73	348	8.49	65	1.59	26	0.63	9	0.22	16	0.39	-	-
岩手県	956	14.94	-	-	56	1.40	266	6.65	56	1.40	8	0.20	1	0.03	19	0.48	-	-
宮城県	3218	33.52	9	0.15	106	1.77	736	12.27	150	2.50	1	0.02	11	0.18	57	0.95	-	-
秋田県	1195	21.73	10	0.29	106	3.03	221	6.31	75	2.14	19	0.54	2	0.06	18	0.51	3	0.09
山形県	2071	43.15	12	0.40	102	3.40	467	15.57	105	3.50	1	0.03	6	0.20	15	0.50	-	-
福島県	2905	36.31	19	0.40	106	2.21	395	8.23	94	1.96	-	-	14	0.29	27	0.56	2	0.04
茨城県	4211	35.09	7	0.09	250	3.33	411	5.48	89	1.19	7	0.09	5	0.07	26	0.35	1	0.01
栃木県	2821	37.12	-	-	62	1.29	224	4.67	64	1.33	9	0.19	-	-	34	0.71	2	0.04
群馬県	3974	39.74	4	0.06	81	1.31	520	8.39	98	1.58	-	-	2	0.03	39	0.63	-	-
埼玉県	10906	45.25	20	0.13	410	2.66	1293	8.40	265	1.72	12	0.08	7	0.05	89	0.58	1	0.01
千葉県	9563	45.98	12	0.09	338	2.60	1139	8.76	195	1.50	11	0.08	17	0.13	57	0.44	11	0.08
東京都	9166	31.94	21	0.14	297	2.01	1124	7.59	175	1.18	12	0.08	37	0.25	65	0.44	-	-
神奈川県	15298	47.07	16	0.08	359	1.78	1507	7.46	347	1.72	5	0.02	57	0.28	132	0.65	4	0.02
新潟県	4214	43.44	44	0.72	195	3.20	487	7.98	179	2.93	-	-	9	0.15	39	0.64	-	-
富山県	1180	24.58	7	0.24	134	4.62	321	11.07	59	2.03	-	-	1	0.03	12	0.41	-	-
石川県	1822	37.96	10	0.34	54	1.86	195	6.72	46	1.59	-	-	-	-	17	0.59	-	-
福井県	1169	36.53	5	0.23	107	4.86	328	14.91	80	3.64	4	0.18	-	-	10	0.45	-	-
山梨県	1368	34.20	-	-	23	0.96	189	7.88	8	0.33	-	-	5	0.21	7	0.29	-	-
長野県	3593	40.83	2	0.04	97	1.76	455	8.27	93	1.69	1	0.02	2	0.04	22	0.40	2	0.04
岐阜県	2124	24.41	12	0.23	43	0.81	299	5.64	51	0.96	5	0.09	4	0.08	25	0.47	-	-
静岡県	5468	42.39	7	0.08	189	2.25	894	10.64	170	2.02	6	0.07	1	0.01	53	0.63	-	-
愛知県	8094	41.72	27	0.15	274	1.51	1743	9.63	333	1.84	5	0.03	9	0.05	93	0.51	2	0.01
三重県	2415	33.54	31	0.69	63	1.40	531	11.80	112	2.49	1	0.02	1	0.02	32	0.71	-	-
滋賀県	2226	41.22	7	0.21	52	1.58	230	6.97	79	2.39	5	0.15	1	0.03	12	0.36	-	-
京都府	4043	32.87	7	0.09	120	1.62	478	6.46	93	1.26	3	0.04	1	0.01	20	0.27	-	-
大阪府	9184	31.89	36	0.19	438	2.29	1652	8.65	305	1.60	3	0.02	25	0.13	88	0.46	7	0.04
兵庫県	8431	42.37	22	0.17	175	1.36	1375	10.66	271	2.10	5	0.04	4	0.03	51	0.40	4	0.03
奈良県	2111	38.38	4	0.11	15	0.43	257	7.34	48	1.37	-	-	2	0.06	8	0.23	2	0.06
和歌山県	1208	24.16	4	0.13	34	1.10	256	8.26	71	2.29	-	-	-	-	16	0.52	-	-
鳥取県	855	29.48	6	0.32	77	4.05	219	11.53	32	1.68	3	0.16	-	-	12	0.63	1	0.05
島根県	533	14.03	8	0.35	33	1.43	322	14.00	24	1.04	3	0.13	-	-	22	0.96	-	-
岡山県	3226	38.40	8	0.15	41	0.76	589	10.91	100	1.85	5	0.09	7	0.13	19	0.35	-	-
広島県	4397	38.23	12	0.17	129	1.79	643	8.93	125	1.74	2	0.03	11	0.15	39	0.54	3	0.04
山口県	2756	38.82	9	0.18	190	3.80	439	8.78	95	1.90	7	0.14	2	0.04	39	0.78	-	-
徳島県	1009	26.55	7	0.30	30	1.30	217	9.43	32	1.39	-	-	4	0.17	12	0.52	-	-
香川県	2118	45.06	16	0.57	36	1.29	257	9.18	25	0.89	3	0.11	1	0.04	15	0.54	2	0.07
愛媛県	2628	43.08	4	0.11	57	1.54	602	16.27	84	2.27	1	0.03	1	0.03	37	1.00	1	0.03
高知県	1885	39.27	2	0.07	53	1.77	263	8.77	51	1.70	9	0.30	2	0.07	9	0.30	1	0.03
福岡県	8732	44.10	43	0.36	351	2.93	942	7.85	258	2.15	8	0.07	1	0.01	88	0.73	11	0.09
佐賀県	1581	40.54	8	0.35	46	2.00	119	5.17	73	3.17	2	0.09	5	0.22	27	1.17	-	-
長崎県	3545	50.64	16	0.36	54	1.23	375	8.52	75	1.70	4	0.09	1	0.02	19	0.43	-	-
熊本県	2035	25.44	25	0.52	84	1.75	608	12.67	105	2.19	3	0.06	5	0.10	47	0.98	3	0.06
大分県	2997	51.67	5	0.14	133	3.69	417	11.58	149	4.14	-	-	-	-	30	0.83	2	0.06
宮崎県	3742	64.52	6	0.17	101	2.81	508	14.11	194	5.39	3	0.08	3	0.08	31	0.86	-	-
鹿児島県	3874	41.66	23	0.42	123	2.24	668	12.15	131	2.38	6	0.11	2	0.04	28	0.51	1	0.02
沖縄県	5197	89.60	3	0.09	19	0.56	85	2.50	119	3.50	1	0.03	2	0.06	8	0.24	2	0.06

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年4週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	56	0.02	1059	0.35	12	0.02	327	0.49	8	0.02	4	0.01	152	0.33	13	0.03	649	
北海道	6	0.04	17	0.12	-	-	13	0.45	-	-	-	-	7	0.30	5	0.22	26	
青森県	2	0.05	8	0.20	-	-	2	0.18	-	-	-	-	8	1.33	-	-	3	
岩手県	3	0.08	9	0.23	-	-	2	0.14	-	-	-	-	5	0.25	-	-	11	
宮城県	-	-	24	0.40	-	-	5	0.42	-	-	-	-	12	1.00	-	-	3	
秋田県	1	0.03	5	0.14	-	-	5	0.71	-	-	-	-	2	0.25	-	-	1	
山形県	-	-	16	0.53	-	-	1	0.13	-	-	-	-	2	0.20	-	-	3	
福島県	1	0.02	8	0.17	-	-	9	0.75	-	-	-	-	20	2.86	-	-	17	
茨城県	-	-	5	0.07	-	-	24	1.41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	3	0.06	9	0.19	-	-	10	0.83	-	-	-	-	5	0.71	-	-	11	
群馬県	1	0.02	33	0.53	-	-	13	0.93	-	-	-	-	5	0.63	-	-	4	
埼玉県	1	0.01	53	0.34	-	-	12	0.29	-	-	-	-	3	0.33	2	0.22	6	
千葉県	2	0.02	45	0.35	2	0.06	21	0.64	2	0.22	-	-	1	0.11	1	0.11	4	
東京都	6	0.04	52	0.35	-	-	8	0.22	-	-	1	0.04	4	0.17	2	0.09	12	
神奈川県	2	0.01	68	0.34	-	-	36	0.92	1	0.11	-	-	1	0.11	-	-	18	
新潟県	1	0.02	21	0.34	-	-	-	-	1	0.08	-	-	1	0.08	1	0.08	8	
富山県	-	-	1	0.03	-	-	3	0.43	-	-	-	-	1	0.20	-	-	8	
石川県	-	-	3	0.10	-	-	2	0.29	-	-	-	-	2	0.40	-	-	5	
福井県	-	-	40	1.82	-	-	1	0.33	-	-	-	-	2	0.33	-	-	3	
山梨県	1	0.04	-	-	-	-	1	0.11	-	-	-	-	2	0.20	-	-	3	
長野県	-	-	5	0.09	1	0.09	6	0.55	-	-	-	-	4	0.36	-	-	31	
岐阜県	-	-	21	0.40	1	0.09	5	0.45	-	-	-	-	2	0.40	-	-	13	
静岡県	1	0.01	17	0.20	-	-	11	0.55	-	-	-	-	4	0.44	-	-	30	
愛知県	1	0.01	90	0.50	-	-	5	0.15	1	0.07	-	-	5	0.33	1	0.07	34	
三重県	-	-	8	0.18	-	-	3	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	13	
滋賀県	-	-	17	0.52	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.43	-	-	17	
京都府	4	0.05	10	0.14	-	-	10	0.56	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
大阪府	1	0.01	54	0.28	2	0.04	11	0.22	-	-	-	-	7	0.50	-	-	72	
兵庫県	2	0.02	28	0.22	1	0.03	15	0.43	-	-	1	0.09	-	-	-	-	30	
奈良県	-	-	6	0.17	-	-	2	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
和歌山県	2	0.06	10	0.32	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.18	-	-	7	
鳥取県	2	0.11	3	0.16	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	9	
島根県	2	0.09	4	0.17	-	-	-	-	-	-	1	0.13	-	-	-	-	9	
岡山県	2	0.04	13	0.24	-	-	5	0.42	-	-	-	-	2	0.40	-	-	16	
広島県	1	0.01	13	0.18	-	-	12	0.63	-	-	-	-	9	0.43	-	-	11	
山口県	1	0.02	6	0.12	1	0.11	4	0.44	-	-	-	-	5	0.56	-	-	35	
徳島県	-	-	1	0.04	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	19	
香川県	-	-	3	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	
愛媛県	-	-	25	0.68	1	0.13	9	1.13	-	-	-	-	5	0.83	-	-	9	
高知県	-	-	28	0.93	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.14	-	-	10	
福岡県	-	-	133	1.11	1	0.04	19	0.73	-	-	-	-	-	-	-	-	45	
佐賀県	-	-	13	0.57	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
長崎県	-	-	38	0.86	2	0.25	6	0.75	-	-	1	0.08	-	-	-	-	6	
熊本県	5	0.10	37	0.77	-	-	11	1.22	-	-	-	-	1	0.07	-	-	22	
大分県	-	-	10	0.28	-	-	1	0.20	-	-	-	-	1	0.09	-	-	13	
宮崎県	1	0.03	24	0.67	-	-	9	1.50	-	-	-	-	1	0.14	1	0.14	14	
鹿児島県	1	0.02	12	0.22	-	-	4	0.57	-	-	-	-	4	0.33	-	-	11	
沖縄県	-	-	13	0.38	-	-	8	0.80	3	0.43	-	-	13	1.86	-	-	1	



## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年4週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群( SARS )						結核		鳥インフルエンザ( H5N1 )		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2009年4週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第11巻 第4号 2009年2月6日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。